京城日報
十二日夕刊
（朝夕刊併せて八頁）

總督告辭

別項記載の京城中學校、養成所、同附屬小學校卒業式に於て參席總督附武官の代讀せし長谷川總督の告辭左の如し

京城中學校卒業生諸子

諸子は本校に入學し學を修むること五年茲に高等普通教育の課程を卒り各々其の志す處に向はんとす洵に賀すべきなり諸子は其の向ふ處一ならずと雖も常に本校教養の旨趣を守り世界の大勢と國家の進運とに鑑み以て社會有用の人物となり本校の面目を發揚すると共に進みて國恩の萬分の一に報いざるべからず然れども諸子の前途遼遠なり自重自愛身心の修養を怠ることなかれ

養成所卒業生諸子

諸子志を立て本所に入りてより夙夜研修茲に制規の課程を卒り出でゝ國民教育の重任に膺らんとす惟ふに邦家の隆替は繫りて國民の思想と實力との如何に存す諸子宜しく心を茲に致し平常　勅語の旨趣を奉體して實踐躬行衆人の儀表たらんことを期し以て忠良なる國民の育成に努め國家の期待に反かざらんことを要す

附屬小學校卒業生諸子

諸子は年尚猶少にして前途遼遠なり益身體の鍛錬に注意すると共に德を研き行を正くし忠良なる國民たらんことを期せよ

獨紙講和を祝す

四日の伯林新聞は何れも露國との平和成立を祝しこれ畢竟軍事行動の賜なりとて軍隊及び統帥部に對し謝辭を述べたり（瑞西電報）

過激支軍接戰か

滿洲里に迫りたる過激派軍に對し支那軍より國境通過の抗議を通達せるも聽せざる形勢なるより支那軍は機關銃を前衛に出し近く接戰を見るべし（長春特電）

獨墺兩軍の進擊

東方の獨軍はナルヴァ西方ドルパート、プズコフ附近ホロック、ポリッツウ、ボアルイスク、キエフ東方に達せり又久く行動せざりし墺軍は單に運輸交通の安全を保つべき前提の下に一日ボドリエン地方に進入し二日までにプロンクロフ、カメネツポドリスク、チヨウチンの線を占領せり獨軍の進擊開始以來三日迄に捕虜六萬四千砲二千四百を獲たりと（瑞西電報）

獨戰時公債募集

獨逸は第八回戰時公債募集を發表せるが條件は從來の通りにて申込期限は三月十八日より四月十九日迄なりと（瑞西電報）

滿蒙牛皮買入

米國ハースコビッチ、ウーフソー社の店員は目下奉天を根據として盛んに滿蒙牛皮の買入を爲しつゝあり（奉天特電）

過激軍實勢力
決して侮る可からず

シベリア殊にイルクツクを中心としたる一帶の最近形勢につき某筋への通信は報じて曰く

シベリアに於ける獨逸勢力は日と共に增大して來たイルクツクに於ては最近過激派政府の成立を見同府は國有令の下に食糧を管理せんとする計畫があると云ふことである又獨逸俘虜を參謀とした約六萬の軍隊が組織せられ裝甲自動車、飛行機等も續々歐洲より到着しつゝあるといふ情報が來て居つて同地が獨逸式に著々武裝を固めつゝあることを示すものと考へらる由來同地には獨逸の極東方面の諜報機關本部があつて

▲過激派の保護 の下に多數の獨逸將校が入り込み日支米の動靜偵探に從事しつゝあると同時に陰謀を企てゝゐる獨逸の俘虜約一萬と稱せられて居る過激派は即ち此援助を受けて居るので捕虜の取扱ひは之と交換的意味に於てか頗る緩やかである現に其の中五六百名は武裝して居り同地の武器庫の步哨は捕虜が仰付かつてゐると云ふ有樣である何しろ過激派の中心地であるだけに今度の新政府は中々勢力がある食糧を國有令で管理するといふのは押收するかしやうといふので之は確に獨逸に輸送されるものと思ふ尙赤衛軍と云ふは即ち過激派の手兵の事で現今三個師團（約六萬人）編成されて居る總指揮官は元ハルビンにゐたヂユーリンであるが其參謀部は勿論兵の大部分は獨逸俘虜である飛行機及び裝甲自動車は既に一部分到著し尙續々輸送されつゝあるが是等は一列車に就て各十臺位は運ばれるやうである

▲强制的に一定額 で買收

▲飛行機の如き は翼だけを外して組立てた儘送られるのであるから用立てようと思へば直ぐ間に合ふ裝甲自動車は一時間二十哩位の速力で大砲一門（七珊五糎砲）を乘せたのと機關銃二門を乘せたものとがあるが兩種交へて本國千臺の中から約百臺は極東に送り得らるゝものと見るべく飛行機の方も四千臺の中から百臺位は持つて來る計畫らしい斯くして

▲獨逸勢力の援助 を受けつゝある過激派の戰鬪準備は却々侮り難い殊に舊日セミヨノフ軍が支國境に於て過激派軍と戰つて敗北した際にも非常に多數の獨逸將校、兵卒が參加したやうである唯彼等は陰然と仕事の出來る間は露骨に表面的活動は爲まいと思はれるがいざとなつたら積極的に鋒鋩を現し來るものと見ねばならぬ

東京より
在京一記者

獨逸東漸と極東問題（七）

●日本出兵と日支提携の急務

○我が帝國にして、西伯利方面に出動せむと欲せば、首として日支提携の實を擧げ、兩國一致共同の下に、東邦平和の任務を全うすることを期せざる可からず。左れど支那の政治的狀態にして、今日の如く、南北分裂、統一無きに於ては、日支提携の政策は、假に其の實現を望む可からず。故に今日我が帝國が日支提携の政策を實行し、東邦平和の任務を全うせむと欲せば、須らく先づ聯合與國と完全なる意思の疏通を圖り、我が帝國をして、支那指導の位置を占むることに同意せしめざる可からず。是れを對支政策の第一要件とし、出兵の先決問題と爲す。

○我が帝國にして、聯合國と其の意思の疏通を圖り、單獨的に支那指導の位置を占むるに於ては、支那の紛亂を解き、其の統一を圖り日支提携の政策を實行するを得べき言を俟たざる也。若し日支提携の政策にして實現せられざる以上は、啻に對獨的政策の誠を期する能はざるのみならず、我が帝國軍隊の出動に對しても亦其の不便を感ずるを免れざるべきは勢の極めて觀易き所なるべく、此點に於て、吾人は、我が帝國が聯合國の默契を取るに於て、尚ほ猶豫無からむことを期待せざる能はざる也。

○露國過激派の跋扈と獨逸進取力の東漸とは、東邦全局の大患にして、再言すれば、日支共通の利害也。而かも日支兩國の關係にして共同一致の態度に出づる能はず、個々別々に、單獨的の行動に出でむ乎、獨り其の不利、不便少なしとせざるのみならず、支那が獨逸の慣用的離間策に陷りて、或は獨逸勢力の惡化する所と爲らむも未だ測る可からざる也。故に我が帝國にして西伯利出兵の斷に出でむと欲せば、首として日支提携の實現を期せざる可からず。日支共同出兵の實現を期せむと欲せば、先づ支那指導の位置を占め、我が帝國主動の下に、日支共同出兵の擧に出でざる可からず。蓋し支那の現狀に於ては、支那の陸軍は、我が帝國指導の下に、之が軍費及び兵器彈藥を貸與するに非ざれば、活動する能はざる也。

○今日に當り、我が帝國にして、極東時局の重大なるに顧み、聯合國に示すに、帝國の誠意を以て、其の猜疑を釋き、其の疏通を取る、必ずしも難しとせず。又誠意を披瀝して支那に說くに大計を以てし、俱に與に一致提携の策に出づるに於ては始めて以て獨逸東漸の勢を未然に制し、東邦平和の基礎を樹立するを得べく、對支問題の如きは然るを期せずして、解決せらるゝこと疑を容れざる也。吾人が西伯利出兵と同時に對支問題の解決を望む所以のもの豈偶然ならむ哉。

本紙定價　一ヶ月金五十錢　三ヶ月前金一圓四十五錢　六ヶ月前金二圓八十錢　一ヶ年前金五圓五十錢
廣告料金　五號活字一行金五十錢
發行兼編輯人　奥田道之介
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　京城日報社
電話番號　（編輯）二一一　（營業）二二四　（販賣）六〇〇
振替貯金口座京城三〇〇番

邦人浦鹽引揚說

本社長春特電は浦鹽邦人引揚げの情報ありと傳へ來りしが鮮銀への入電如何と聞くに未だ何等の電報に接せず唯過般來浦鹽に於ける日露米其他各國人の商家は過激派の跋扈を憤り一時閉店せしも其後過激派の要求を容れ又復何れも開店せりとの情報あり松田銀行部も一時形式的に閉店せしも其後開店營業をなしつゝあり從つて未だ邦人浦鹽引揚げてう如き切迫つまりし事はなかるべきかと

總督書記長招待

長谷川總督は十二日午後零時半京城ホテルに目下入京中なる鮮滿各商業會議所書記長十名を招待し午餐會を催したるが小原農商工部長及び商工課關係者列席せり

內田大使著哈期
二十日頃か＝其筋著電
▼途中は安全ならん

九日オムスクを通過したる駐露日米、佛大使支那公使及び同大公使館員中內田大使及び日本大使館員十一名並に支那公使、同館員二十八名は二十日頃哈爾賓著の豫定なり尙西伯利亞線の破壞箇所は目下復舊工事に全力を注ぎ居れるが大て十五日頃開通の見込みなるを以て使一行は哈爾賓に滯在の筈なる旨十一日長春着其筋に電報ありたり

鮮銀理事殷野貫之氏の談に曰く內田大使一行の消息に就ては報道區々として其の眞否に迷ふ譯なるが十一日に哈爾賓通過若くば滿洲に入るべしとの說は全く內田子が客月二十七日に

▲露都を發し 順當に平時の如く西伯利亞線を通過せりとの臆測より出でしものにて露國の內情現今の如く紛糾し交通機關亦甚しく整備を缺ける際到底平日の如く西伯利亞經過をなし能はざるや論莫し事實信ずべき報道は六日ウヤツカ（ウラル西方約百露里）を通過したりと云ふにあるべく果して然らば其後甚しき故障なく東行せりと見て十二日は恐らくイルクツクを發せる位ならん而して未だカイダロヴより黑龍江鐵道を經過し浦鹽に出づべきか若くば東滿線にて哈爾賓に來るかは正確に判斷し難きも黑龍江鐵道は

▲機關車の不足 等より列車の運行殆んど休止の狀態にあるらしきを以て恐らく東滿線にて哈爾賓に來著すべしと信じて可なる如し果して然りとせば過般過激派軍隊と支那軍隊との衝突にて破壞されしハラノウはイルクツクより三四日東行せざる可らざるに付此間を一行が徒步すべしとも見るも先づ其の哈爾賓著は早くも來る二十日以前とはならざるべく多分二十二三日頃と推斷する者あり而して尙ほ露國前の歐洲電報は過激派政府が內田大使抑留の電命を沿線の某地に下したりとありしが右は虛報なるべし何となればレニン政府が

▲內田子抑留 の必要を認めば露都に於て之れを行ふを賢なりとすべく其撤退途中に於て圖る所を設くるの要なからんと思はるれば也又途中も一般より危ぶまるゝ如く危險を感じ居らざる可

定例長官會議

十二日午前九時半より定例長官會議を開き長谷川總督臨席各部長官局長參集諸般の政務に就き協議する所ありたり

水產主任打合會（第二日）

道水產主任打合會第二日は十二日午前九時三十分より總督府第二會議室に於て小原農商工部長官統裁の下に開會前日に引續き水產檢查規則草案並に漁業資金融通方法に關する打合を爲し午後四時散會せり

初航期日變更

朝鮮郵船會社の日本海横斷航路第一回は四月三日清津出帆の事に決定し居りしも其後船繰りの都合上右航期日を繰上げ四月一日發二日城津着發三日元山著發六日午前六時敦賀に入港すべく確定三日にして八日午前二時敦賀出帆十日元山十一日城津を經て十二日清津着十三日清津出帆城津元山を經て敦賀に向ふ事に變更せり尙往航の敦賀發は會社にて研究中なれば或は若干の變更を見るやも知れず

書記長會議

既報の如く鮮滿商業會議所書記長會議は十二日午前十時より東亞俱樂部會議室に於て開會せるが時間の都合上提出議案の附議は之を午後の會議に移し直ちに總督府を訪問せり因に各會議所の提出議案左の如し

一、鮮滿商業會議所聯合會開催の要否、之を要すとせば其實行方法
二、全鮮商業會議所聯合會開催の實行方法
（以上京城提出）
一、常設鮮滿（或は全鮮）商業會議所聯合會可決の場合は其開催地たる當合各會議所輪番となすこと
二、全國商業會議所聯合會には今後全鮮會議所を代表して各會議所輪番に必ず委員として出席すること
三、商業會議所の監督權を道長官に委任せられんことを會議所共同問題として其筋へ要望の可否、但し之れを可とせば其要望實行は追て會議所聯合會案として提出すること
四、朝鮮商業會議所令第二條會議所事務の範圍中內地會議所法同樣下の一項を追加改正せられむことを其筋へ要望の可否。
「一商工業に關する法規の制定改廢施行に關し意見を行政廳に開申し及び商工業の利害に關する意見を表示すること」但し之を可とせば其要望實行は追て會議所聯合會案として提出すること
五、會議所を免稅公共團體として指定せられ會議所所有不動產に對しては地稅家屋稅其他の公課金を免除せられむことを其筋へ要望の可否、但し之を可とせば其要望實行は追て會議所聯合會案として提出すること
六、來る四月大阪商業會議所主催に係る大阪化學工業博覽會及び福岡縣主催に係る福岡市共進會へ全鮮各會議所主催の下に各道聯合團を組織し聯合團體として觀覽をなすの可否（以上釜山提出）（未完）

一月中朝鮮經濟概況

貿易は越年後の小閑期に屬し輸移入の如き綿絲布其他一般に入荷甚へたれば前月に比し二百四十八萬圓の減退を來せるも米穀は昨冬出廻海の後を受けて地在荷捌かるに加へ米價は新甫以來著しき

▼硬調を示し 買注文續到したるのみならず一方舊節季を控へ稀有の高値は流石の農家の放賣を誘ひ又月初鐵道釜山打切貨物の阪神運賃輸送新たに開始せられ次で中旬末に至りては汽船運賃更に二十圓方の引下あり大豆小麥等亦內地需要旺盛より市況活躍したるを以て當月の輸移出貿易は例年の狀況に反し却て前月より若干の增進を示し結局珍らしくも卅五萬圓の出超を計上せり貿易の狀況右の如くなるに加へ舊正月を控へたることゝて鮮人向輸移入品及び明太魚等の鮮內取引も少からず東海岸に於ける鯟は

▼稀有の豐漁 として其出廻殷賑なりし等旁〻買付資金の需要多く而かも舊冬來の嚴寒は年末より當月上旬に亙り鐵道貨車に故障を生じ只さへ停滯勝なりし貨物の輸送を妨げ延て資金の回收を遲延せしめたるのみならず月半に及ては舊節季の切迫と共に鮮支商側に於ける決濟資金の漸次增加せるあり加之一般物價は依然騰貴の趨勢を革めざる等相俟ちて當月の金融は歲末經過後の緩和期としては例年に稀なる繁忙を呈せり即ち之を各銀行の月末帳尻に徵するに

▼民間貸出金 は前月に比し三百九十八萬圓を增加し預金亦二百四十八萬圓の增加にして手許資金に六百萬圓の減少を來せり唯朝鮮銀行券發行高は右の如き貸出の增加に加へ一方滿洲に於ても鮮銀の發展特產出廻季節の關係等より貸出著しく增加せしも他方國庫金の回送多額に達したるのみならず輸移入爲替の受入多かりし等の消極原因に制せられ前月に比し三百九十八萬圓を收縮して月末六千三百三十八萬圓を算せり因に當月中第三回臨時國庫證券五千萬圓の發行あり朝鮮に於て

▼九十萬圓の 應募を見たるも其大部分は銀行業者の應募に屬し現金應募は僅かに一萬圓に過ぎず又三十日より鮮銀新株第三回拂込開始せられたるも二月四日の期限なりしを以て月內拂込高僅かに十二萬圓にして孰れも金融上格別の影響を惹起するに至らざりき

內田大使一行消息
內田大使發電＝オムスクより

九日朝哈爾賓露國領事館着オムスク發內田大使より下の如き電報ありたり『當列車には日本大使館員十一名駐露支那公使を頭とせる支那人二十八名同乘し居れり一行は哈爾賓へ赴く途中なり又浦鹽行米人三十六名を乘せたる列車はオムスクを九日午前八時通過せり大使員と共に數日哈市に滯在すべし尙米國、羅馬尼、伯剌西爾大公使はヴオルグダにて旅行を中止し模樣なるが右の理由は露國の形勢を確むる爲めなり尤も米國大使はアルヘンゲルスクより乘船歸英、佛大使は芬蘭に引揚げの筈なり』尙目下非龍線を迂回すればオムスクより哈市迄五日を要す可きも大使一行は多分二十日頃哈市著の見込なり（奉天特電）

鮮銀本店帳尻

鮮銀本店に於ける二月末の貸出並に預金を聞くに貸出は總額六百七十五口一千三百四十八萬一千四百圓にして之れを前月末に比すれば二百四十一口四萬一千二百圓の減となり居り更に上述總額中他の銀行に對する貸出は二十三口二百七十九萬六千圓なり又預金は口數三千六百二十六口金額一千三百九十三萬零三百圓此分亦前月末に比し百零六口四十五萬四千三百六十九圓の減を示したり尙ほ貸出金の用途別を示せば左の如し

農業	二	[illegible]一、〇〇三圓
工業	五九	三、四五一、八〇一
商業	六〇三	八、二三三、二三一
其他	一二	一、二五五、四〇三
計	六七五	一三、四八一、四〇〇

東拓德源苗圃

東拓京城支店にては從來元山出張所附近の地域を相し植林用苗圃を設けゐたるが近年鹽害多きを以て同苗圃を廢し新に元山を距る約二里の德源に新苗圃を設くる事となり目下其の準備中なるが本年は床植苗並にカラ松を播種する筈に付大正九年の植林より間に合ふべし

大邱荷扱所廢止

滿鐵京城管理局の大邱本町荷物取扱所は來る三月三十一日限り廢止する事となりたり

北鮮水產會社計畫

本宮次郎外九名にて北鮮水產株式會社設立の計畫あり本店を淸津に支店を城津に置き專ら北鮮に於ける水產物を買占め內地に移送する目的を以て目下當局に對し許可の出願中なりと尙兼ねて城津に市場設備の件をも出願せりと

日米電信遲延

時局の關係並に米國に於て日米無線電信取扱ひを停止せし結果日米間海底電信線は非常に輻輳し自然其の發著に遲延を來す由なり

京城中學卒業式

京城中學校にては十二日午前十時卒業證書授與式を擧行し參席總督附武官は總督代理として臨場中學卒業生並に養成所及び附屬小學校卒業生に對し別項の告辭を代讀せり

貨車出庫

滿鐵京城管理局にて龍山工場に於て無蓋貨車五十輛製作中の處內二十五輛は本月四日二十五輛は同九日何れも竣成出庫せり

關屋局長歸任

南鮮地方に出張中なりし關屋學務局長は十一日夜歸任せり

松永長官視察

松永京畿道長官は西山道技手及び李道書記を隨へ往復三日間の豫定にて仁利川驪州管內郡事務狀況視察の爲め十三日京城發出張す可し

松寺檢事長歸任

入京中なりし平壤覆審法院檢事正松寺竹雄氏は十二日午前出發歸任

鹽澤大佐巡閱

京畿道警務部長鹽澤大佐は寺島警視外三名を隨へ金浦警察署內巡閱の爲め十一日午前出發同地一泊の上十三日午後歸任の筈

久保局長歸期

大連出張中の久保滿鐵京城管理局長は十三日午前八時南大門驛著列車にて歸任する旨同管局に電報ありたり

高橋武官東京出發

高橋總督附武官は十二日東京出發の旨其筋に電報ありたり

鮮銀券發行週報

三月三日より九日に至る一週間の鮮銀券發行平均高は六千百六十九萬七千八百二十四圓にして內正貨準備發行平均高は二千二百十二萬一千百零一圓保證準備發行平均高三千九百五十七萬六千七百二十三圓なり

新驛長更迭

安東驛長兼新義州驛長大塚神頭氏は今回奉天驛長に轉勤し後任として元安東驛貨物主任山內勝雄氏其の後を襲へり

人事消息

▲中村再造氏 保安課長の職に拔し十二日朝鄉里福岡へ歸省
▲荻原彥三氏（總督府參事官） 滿洲北道に出張中の處十一日歸任
▲野口次郎三氏（同技師） 慶尙南道に出張中の處十日歸任
▲金井鐵道院參事 十一日夜內地より入京
▲大原庄太郎氏（朝鮮水產組合長） 十二日朝北京へ向け出發
▲宗安大尉（京城憲兵分隊長） 十二日午前入京浦尾へ
▲森[illegible]太郎氏（土木局平壤出張所長） 十二日午前退京
▲新木治太郎氏（安東商業會議所書記長） 十二日朝入京浦尾へ
▲石島爾次郎氏（救世軍大尉） 十三日朝南大門發三週間の豫定にて東上

彼れ此れ

◆露國は首府を、莫斯科に移すべしと。開戰前、セント、ピーテルスブルクを、縁起惡しとて、ペトログラードと改名したるも、今は何等効なし。蓋し姓名判斷信者の、好參考と云ふべし。

◆英人リッツル君、上海に於ける聯合國公會なるものを發起し、各國臨席の代表者を招きて、是を說明す。借問す、其結果の、グレートなるや否や。

◆露國過激派は、神聖戰爭を起さんと叫ぶ、其覺醒や遲し。而して曰く、新なる戰爭に臨むは、列國の援助を要す、露國自ら賣られたるが如く、聯合國亦賣られたり。今日となりて聯合國が露國を援助する、り急なる無しと。鳥の將に死せんとす、其聲や悲し矣。

◆日本對露國出兵問題に就て、滿洲の輿論は盛に氣焰惡き、ヨ肆を振り廻し、終に痛まぬ腹を探らるゝ如し。探る方は可なるも、探らるゝ方は、聊か遣切れざる也。

◆小寒微醺、春來ると雖も漸光照々たり、散步の好時節。小遠汀畔、亦淺酌低唱に、妙ならずとせず。

大露西亞の寶庫
—西部シベリアを守れ—
◇バタを獨逸に供給したオムスク地方◇
◇千古の處女林鬱蒼たるウラル地方◇

内田大使一行は九日オムスクを通過して茲三四日中には浦鹽に到來するとの電報が朝刊に掲載されてありましたがオムスクは西部西伯利亞に於ける主要地で此附近一帶物産の豐饒な事

◇大露西亞の寶庫◇

とも言はれて居る位であります、亞細亞と歐洲を劃して重疊として聳ゆる烏拉爾山脈に産する鑛物は獨逸が露國侵入の曉には眞先に占領して了ふであらうと觀測されて聯合諸國では非常に憂慮して居る模樣であります

■一度路を烏拉爾の山嶺より東に向けてオブ也尼塞兩河の注ぐオムスク方面に侵略したならば夫こそ大變、無限の農産物畜産類はどし〳〵歐露方面に搬出されそれから獨逸に送込つて國内の物資の缺乏を補ふでありませう、軍事當局者及び外聯合與國が

◇獨露兩國の成行◇

に對して深甚の注意を拂つて居るのも皆物資の供給を潤澤にして獨逸の命脈を永からしめ戰鬪力を强盛ならしむる虞があるからであります、昨年露西亞へ出張した際私は

■烏拉爾山中の遺利 東西西伯利亞産物の調査を致しましたが、オムスク附近一帶の地は麥とバタの産額が非常に多くてバタは製造所が約二千ケ所全露國産額の二分の一に達して居ります面白いのは從來ハンブルグバターと言つて日本などで盛んに用ひられて居つたバターは皆な此の地方から産したものを獨逸に持つて行つて

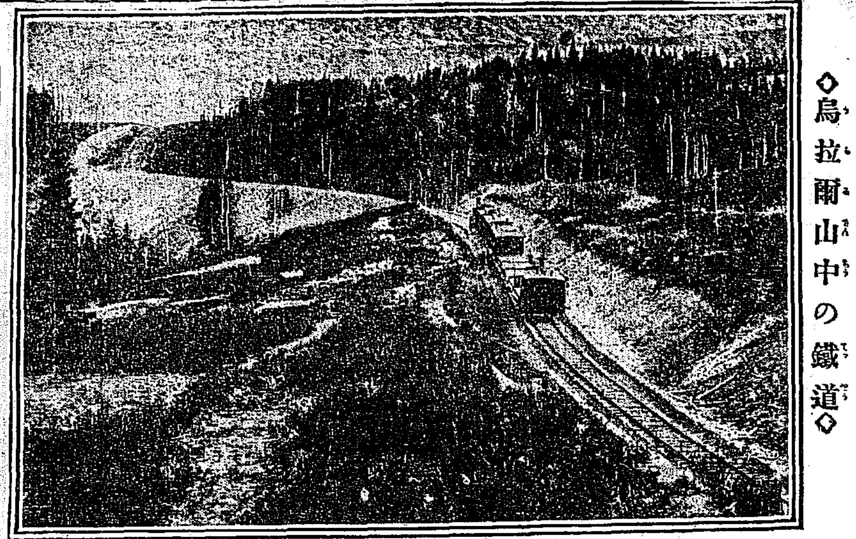
◇獨逸のレッテル◇

を貼つて賣り出して居たもので戰爭以來は産地から供給がないので獨逸でも大分困つて居るさうであります小麥は主要食糧品だけに製粉所の多い事は驚く許りで普通農産物の收穫は

■一人一年間に要する數量の約二倍を産する と言はれて居る程でありますから輸移出量は莫大のもので千九百十一年の全穀輸出額九億萬留の大半は此の地方の産物であるとまで言はれて居ります畜産は主に馬牛羊豚等で其數實に一億萬頭運輸東用のラクダ、鹿のみでも二百五十萬頭に達して居る

◇木材は西部シベリヤ◇

の到る處に百里も續く樣な太古の處女林があるから是亦無限と言つても過言でない斯樣に物資の豐饒の無限の遺利を藏する地方を獨逸の手中に渡して了ふと言ふ事は獨り我國を危殆ならしむ許りでなく聯合國の運命にも關る事であるから我國の西伯利亞出兵と言ふ事は獨逸の東漸と共に早晩實現しなければならぬ事かと思はれる(小田泰氏談)



◇烏拉爾山中の鐵道◇

◎愛想盡きたる露國軍隊
歸還義勇兵語る

露國軍隊に三年間日本義勇兵として從軍せし愛媛縣人片岡義次氏は今回歸郷の途十一日午後大阪を通過せしが同氏の長嘆息に『露軍にはホト〳〵愛想盡きたり』と(大阪特電)

◎笠戸造船作業休止
職工五百名解傭

山口縣都濃郡下松町なる日本汽船の笠戸造船所(久原造船所)にては十一日五百名の職工を解傭し作業全部を中止して造船材料を大阪鐵工所因の島工場に送ると共に廢部職工も同工場に移轉すべしと右は久原が因の島鐵工乘取の前提と見るものあり因に下松町の人氣は頗る挫せりと(大阪特電)

◎京都黒谷 吉水老師遷化

京都黒谷の淨土宗本山光明寺法主大僧正吉水賢融師は十一日朝遷化されたり享年七十六歳(京都電報)

◎遠州方廣寺派 虎溪老師遷化

遠州奥山臨濟宗方廣寺派本山にては管長中山虎溪師遷化あり十一日茶毘に附せり因に享年七十五歳(大阪特電)

◎大阪前代議士 谷口氏逝去

大阪前代議士谷口武兵衞氏は豫て病氣中の處十一日遂に逝去せり享年五十九歳(大阪特電)

◎廣島貯蓄疑獄 重役收監さる

廣島貯蓄銀行重役桑原伊十郎は拘引され賞野省三は文書僞造横領詐欺事件にて十一日朝廣島監獄へ收監されたり(廣島電報)

◎宮原前代議士懲役

呉市前代議士宮原幸三郎氏は十一日廣島控訴院にて業務横領詐欺事件に依り懲役二年の判決を受けたり(呉電報)

◎輕鐵機關車轉覆
河陽附近にて

朝鮮輕便鐵道河陽清泉間大邱起點十一哩五鎖附近に於て十一日第二列車河陽午前九時十分發同九時三十分清泉着の機關車突然轉覆し爲に客車二輛及び貨車二輛も共に脫線したるも乘客、乘務員の被害無く同線路は同日午後四時復舊大邱午後四時三十五分發列車より開通したり

◎兵庫の大火
五十七戸燒火

十一日朝兵庫縣赤穗郡上郡村に大火あり延燒烏有に歸せしもの五十七戸の多數に達せり(兵庫電報)

◎京城中學校 卒業式
卒業生百四名

◇志願は高等學校最も多し

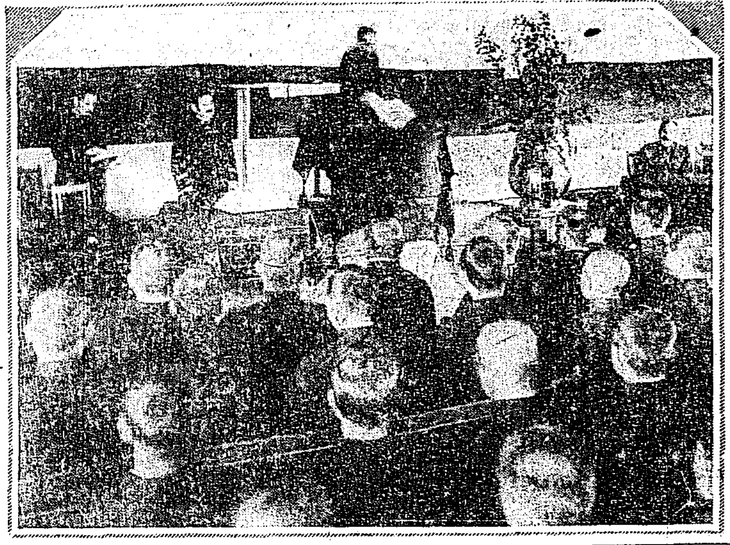
京城中學校並に同附屬臨時小學校教員養成所同附屬小學校にては十二日午前十時より同校講堂に於て中學校は第六回教員養成所は第七回卒業生に對し卒業證書授與式を擧行せり定刻となれば生徒職員來賓父兄保證人順次入場着席し一同敬禮『君ケ代』奉唱、勅語捧讀あり校長卒業生に證書並に皆勤賞を授與し終て校長より卒業生一同に對し最後の懇篤なる訓辭に續いて釜屋總督附武官總督告辭を代讀し中學校最優等卒業生信原聖氏養成所同田村一久氏の生徒總代答辭あり遞信局貯金管理所長遠藤達氏父兄を代表して謝辭を述べ式を終る當日主なる來賓は宇佐美内務部長官松永京畿道長官陸軍少將弓削學務課長各學校長父兄保證人等なり尚ほ中學校卒業生は百四名にして内五年間皆勤者四名あり之等の志望は高等學校受驗者最も多く次で商工商商軍人醫者等にて教員養成所は卒業生三十四名は全鮮各小學校へ就職決定せり

◆卒業者(成績順)

信原聖、石橋毅(五年間皆勤)、中尾國太郎、坪井孝雄、橋本和則、加來貞造、市川信啓、吾郷俊二、木村行藏、井田德男、鈴木三一九、遠藤毅、津守萬喜夫、足立卯信、米澤良三、相川不識夫、豐永幸三郎(五年間皆勤)、佐伯松一、大村百次(五年間皆勤)、森兆徳、鷲田俊一、市村快哉、平山浩、日高克修、永井保周、川宮多昇治、中野雄一郎、赤林嚴、根木永雄、岡正榮、木村正毅、中村ふて、深水多久英、根條新三、岡崎源次郎、二神平哉、渡瀬淳輔、吉田不二夫、平岩静造、板倉進、渡邊一郎、島崎敬雄、安藤照明、吉道久米次、楠茂、河野浩行、具島[illegible]、矢吹毅、柴崎俊夫、山里[illegible]、石塚良一、五島文夫、中西進、[illegible]、重山茂、宮司武雄、中村幸雄、[illegible]、矢野[illegible]、小田正義、[illegible]、水橋九三作、鈴木陽一、[illegible]、藤野[illegible]、[illegible]、中政男、大山雄介、増田英一、[illegible]、龍寶[illegible]、[illegible]、二、中島進、馬水越理人、[illegible]、二、八幡昇、中野五六、[illegible]、川崎一郎、稗田治、[illegible]、[illegible]、次郎、中田絶雄、有馬純德、[illegible]、佐土原[illegible]、山崎[illegible](五年間皆勤)、[illegible]、則之、村上秀丸、[illegible]、雄、鈴木一之、永井晴雄、中野[illegible]、山井挨三以上百〇四名

◆小學教員養成所卒業者(イロハ順)

市川誠吉、猪又太一郎、伊藤[illegible]、飯田[illegible]、山下稔、山室恭一、松林與一、丸田甘佐雄、[illegible]、宇留賀政實、白井長三、信岡善一、野村[illegible]、[illegible]介、古閑俊男、郡山美利、佐藤[illegible]太郎、[illegible]原耕三、木村彌太郎、龜山豐太郎、三ケ尻[illegible]、三浦[illegible]、宮地道元、[illegible]重康、森田梧郎、須田九郎、以上三十四名



◇京城中學校卒業式

◎不良少年三人
遞信傳習生

廣島縣廣島市長島町生れ京城若草町居住遞信傳習生佐倉武夫(一七)長崎縣[illegible]郡有田村生れ同じく若草町居住の山内辰吉(一五)外一名の不良少年は共謀し一日二十五日永樂町二丁目鍛冶方某方の軒下に有りし同家の自轉車一臺(五十圓)を窃取したるを手初めに武夫は外八箇所にて自轉車、靴、書籍、マント、毛皮等を盗み、辰吉は十箇所にて同樣の小泥棒を働き贓品は入質又は賣却して何れも買食ひ又は活動寫眞見物等に浪費しゐたる所を本町警察署に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

◎小火 十二日午前十時十七分頃京城鍾路六丁目十五番地金瑋圭方温突の煙突より發火し常備消防隊出動屋根裏を燒きたるのみにて同二十五分消し止む

◎一萬圓踏倒す
◇相場に手を出した穴埋に 仁川の鮮商人

仁川外里百九十番地雜貨商金股弼(三五)は資産あり内地人とも取引して信用を博しゐたるが昨年春以來米豆取引所にて定期米に手を出し爲めに缺損して多額の負債を生じ首も廻らぬ破目に陷りたるより平素の取引先なる本町四丁目の雜貨商河野竹之助外十一名より多大の商品を無擔保にて仕入れ之れを一口に賣却して負債の穴に埋めし爲め河野は千七百五十圓計りの損害を蒙り外十一名にて合計一萬一千三百餘圓を一時踏み倒されたる形となりたるより債權者等は同人を告訴するに至り股弼は仁川署に引致取調べ中

◎容姿花の如き 美人間諜(五十)

獨逸から講和促進の督促が來た‖ザールに忠告してくれ‖露西亞の平和の神になる‖夫人は妖僧の手を握つた。

夫人其後ラスプーチンに逢ふ毎に恰も父に對する小娘の如く特に細心の注意を以て慕ふ樣に見せかけた其内獨逸國からは再び講和促進の督促が來た夫人は懸命になつてラスプーチンの甘心を買ふべく努力し

◎流石の妖僧 も最早夫人の掌中の者となつた夫人は機こそならば此の妖僧から皇后に通じて皇后から露帝に講和の勸告を試みやうと待ち構へて居た折柄皇太子が病氣になつたので或日夫人は皇后に對して速に生ける神(ラスプーチン)を御召しになり

■皇太子殿下の 御病氣御平癒を願はざるやと巧みに妖僧を皇后に勸めた皇后は早速承知してラスプーチンを召す可く一人の女官を使者として其邸へ使はす事となつた此の使者の一女官も夫人の手先であつた夫人は女官を一寸待たして置て今宮廷にては青年貴族達が神父を害せんとして居るからお越しになつては大變である

◎參内の前に お目にかゝつて其の由をお傳へ申したいからと云ふ意味の手紙を書いて女官に渡し其をラスプーチンに送つた果してラスプーチンは何時もと違つて皇后の召に應じて早速宮中に來なかつた夫人は其の夕方妖僧の宅を訪うて露國民は何れも平和を熱望して居るが唯ザールが唯一の障碍になつて居るので

■國民は皆ザールを 怨んで居る神父はザールの御信任も深いから神父の手に由つてザールに御忠告が願いたい無論ザールとしても神父の言葉は聞かぬ事はない愈々平和が成立すれば神父は露國民の平和の神として更らに尊崇され我々は露國民の敬養となる譯だ露國民と雖も

◎神父の外に はザールの耳を貸す者は一人もないと妖僧の一種の誇大妄想狂に附け込んで夫人は熱心に説破したのでラスプーチンもまんまと夫人の術策中に陷つて忽ち得意となつて私も始終其事に就ては心配して居るが何時も

■機會がないので 困つて居るとの答へであつた夫人は更らに茲ぞと懸命になつて妖僧の手を堅く握つて然らば背面で差し出すと好ではありませぬかと云つて妖僧を眺めた夫人の眼中は燃れて居た。

讀者文藝(一等には五十錢の商品券を呈す)

△物に付たかいものは」
〇京城の家賃(一等) 仁川 劍 牛
△京城の散髪料 仁川 松 洞
△墓場の舞者(先著) 金化 弼 生
△流行品 鐵原 萬 星
△女郎の突起 二村洞 山 又
△一升三十錢にならんとする米(先著)
△値上げした豆腐 仁川 花 翁
△近頃の米の價 京城 兎 角
旭町 三 月 生

商況

東京期米持電
十二日前場 一番 二十六圓五十八錢 二番 [illegible]

兵庫期米
十二日前場 先限寄付 二十六圓十五錢 二番 二十[illegible]錢 三番 二十[illegible]三錢

大阪三品持電
十二日前場寄付 最新物シー十五圓八十五錢九[illegible]
[illegible]

大阪株式持電
[illegible]

大阪期米特電
[illegible]

下關期米持電
[illegible]

雜報

◎北海澱粉强し
北海産地に於ける澱粉市況は過般來思惑買漸々ありし裡にも期待ちしが最近入電の模樣より倫敦市價更に昂騰七十八磅を報じたる大に緊張し始めたるが[illegible]一等の十二圓十錢にて[illegible]田なり

◎染料は區々
[illegible]

硫化染料
[illegible]

約四割安 多少の逆鞘 鹽基性靑
[illegible]

竹の如きは本國相場に比し[illegible] ーダミン
[illegible]

◎砂糖氣配呆け 聊か氣配呆け傾
[illegible]

底意は甚だ堅し

◎金巾類見送り
[illegible]百九十七八圓と下押し市況見送り氣配を呈せり

◎白米小弛む
[illegible]

◎支那粟活潑 就中荷動
[illegible]

更に約二十錢方引締り
[illegible]

◎小豆更に昂騰 又々五十錢方昂騰
[illegible]

◎淸酒は氣丈 本火は幾分値下 小賣値依然現狀を維持
[illegible]

◎糠は持合ひ 一圓二三十錢見當を持合ひ
[illegible]

下關相場
[illegible]

各地商況
〇鎭南浦(十一日)
[illegible]

京城正米
[illegible]

南大門の雜穀
[illegible]

釜山穀物(十一日)
[illegible]

仁川正米
[illegible]

株式會社仁川米豆取引所仲買人 金島田仲買店 仁川海岸町三丁目 電話長三八一 電話長一〇 電話長一一九

仁川期米 十二日前場 保合頭重し
[illegible]

市場雜觀
[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 仲買店 仁川海岸町

仁川取引所
十二日の五月限
[illegible]

大阪切米
十一月後場 [illegible] より七錢を伸び六錢三四節先六七錢を採合ひ結局六錢を持合ひの裡に放合せり

十二日の五月限 [illegible]

前入港さくら丸上陸一二等客 [illegible]

課題及募集規定
□募集規程 △用紙は端書又は同形の用紙一枚毎に雅號又は姓名の外に住所氏名を明記の事 [illegible]

晴れ

仁川米豆取引所
十二日後場　大阪前止め安後寄小高き入電にて先限二十二圓二十五錢を一錢安に寄付六錢二節中二十五錢先二十五錢　二十七錢六錢七錢六錢

連絡船上陸客　十一日午
竹次郎、木村國次郎、三木鎌洲、同その、黒田良七郎、峰井喜一郎、同文二郎、田口愛市、下田義浦、同むめ、古川なか、同勇市、同淺井、同道子、山榮唯一、同いよ、同一郎、濟水幸三、松元ひで、同幸造、杉本惣作、秋野喜平、同しも、同きく、同眞、須田彥吉、笠井哲三、平尾末吉、同むめ、齋藤英、原田定助、三輩(百二十四名)

迷へる現今の露國民

獨逸商人の恩惠的商法—獨逸人を歡迎し聯合國を怨む露國民

方面を觀察し此の程大連に歸來したる某氏の談に由れば

▼西伯利亞地方 に於ける獨逸勢力の東漸は旺盛偉大なるものあり予は現にオムスク西方百露里の地方に於て數多の獨逸人隊商の行商人を見たり此等商人は休戰線を通過して露國内に入込みたるや或は戰爭以前より露國内に在り戰時中潛伏し露獨講和の聲を聞きて俄かに活動を開始したるものなりや不明なれど彼等が新らしく輸入せられたる

▼獨逸製品を携へ地方部落を巡回し居るは事實なり彼等隊商の取引法を見るに彼等は飽まで恩惠的に露國人を如何にも同胞の如くに取扱ひ居れり彼等は貸倒れ等に就きては些かも懸念せざるものの如く盛んに賣掛けを爲しつゝあり之等商人の後方には或る國家的援助の存在すべきは何人の目にも映ずる處なり一時首都の名までも獨逸式なるを忌みて改稱したる露西亞人も今は

▼心より獨逸人を尊敬し獨逸人の來る事を悦び又近來は口を極めて獨逸人の勇敢なるを稱譽し居れり東部歐露の二三有力なる貴族に就きて其の感懷を叩きたるに彼等の曰く我露國が今日の如き慘狀に陷りたるは獨逸の爲めに非ず又レニン一派の過激派の爲めに非ず實に我が味方なる聯合國の爲めなり嗚呼我露國は實に慘酷なる詐欺と遁遁れと成りたり我國は戰の初めに當りて賜國に率先して戰を開始したり然れども我國は我の力が敵國に及ばず其の戰不利なるを決定すれば

▼直ちに和を講じて國家を滅亡の禍より救ふの術を自から知れり然るに我が味方たる聯合國は飽まで不講和を挾議して強いて我をして戰はしめ遂に我國をして今日の慘狀に陷入らしめたり同盟と云ひ約束と云ひ聯合と云ふも唯國家の爲めなり之あるが爲めに國家の滅亡を招くが如きは愚にして悲しむべき出來事なりと斯くの如き思想は今や露國の

▼智識階級を風靡する所の思想なる事を記せざるべからず彼等が戰を厭いて戰壕より歸り來る彼等が獨逸人と好を通じて之れを誘引するに至れるも蓋し當然の事たるのみ露國人は既に侵略に倦み戰に疲れ平和に憧憬しつゝある事は爭はれざる處にして彼等の革命は其の歷代侵略主義の王朝を倒したり彼等の革命は彼等の父祖三四代以來の戰の疲れに堪へずして起れるものなり此の點より見て迷へる現今の露國民に對し亦一片の同情なき能はず

溪城鐵路と鑛山

增尾主任の談話

◆溪城鐵路 元來本溪湖から城廠迄延長する計畫で發企されたのであるが其の目的は牛心臺炭坑の運炭及び城廠方面の產業開發であつたが爾來時局の影響を受けて建設工事は非常に多大の費を要すると未だ城廠方面の產業目覺しく發展せぬとの爲に今以て牛心臺迄で止めてあるが

◆近來城廠 方面の鑛山熱大分盛んとなり採鑛家はドシ／＼這入り既に大倉組によりて經營されつゝある馬鹿溝鑛山の如きは採掘に着手して居る有樣だから追々には是非共豫定通りの延長を策せねばなるまいとは思ふが目下猶ほ建設費に多大の費用を要する際であるから此の

◆經濟關係 を十分に研究考査の上ならでは確定すまいと思はれるのである殊に

◆近頃奧地 から送り出す鑛石を見るに銅鉛鐵等極めて富鑛に屬するものがあるが目下の處では未だ其の鑛量が果して幾何あるか相應な資本を投じて若干年經營して收支相償ふか否かゞ問題である爲めに相互に手控へてる模樣である探鑛の進むに從ひて或は相當の鑛山を發見する事が出來るかも知れない夫れには今の樣な方法を執らずと相當な

◆資本を投じ相當な設備をなして稍々大規模の探鑛試掘を行ふの必要はあるまいかと思ふ、要するに本溪湖は農業地でも商業地でもない何處までも工業地として發展せねばならぬ素質を具有して居るから城廠方面の鑛山の成績如何は直ちに重大な影響を與へる事と思ふ此の意味から云うても探鑛の促進を希望せざるを得ないのである

滿洲需要米高

□官營專賣か□

關東都督府は朝鮮米輸出制限令發令に就き取敢へず上京中なる宮尾民政長官を經て朝鮮總督府及び拓殖局に交涉し滿洲輸出米に對し無制限除外例を特設せん事を要求し居れるが萬一朝鮮總督府に於て滿洲輸出米に對し除外例特設の餘地なしと爲し愈々制限輸出の止むなきに至れば滿洲各地に於ける米價昂騰は當然にして米商人等の買占等の爲め在住邦人の生活に不安を來す虞あるを以て都督は其の場合に於て官營專賣の方法を取る事に略々方針を定め之れが調査を進めつゝあるが該調査に依れば大正六年度中に滿洲各主要地に於ける邦人の需用する數量は大連に於て約六十萬石奉天に於て六千五百石鐵嶺にて四千石等を主なるものとし其他は合計にて約三四萬石と見て大差無かるべく滿洲駐屯軍各部隊の需要米は全部にて米一萬七千餘石麥九千石餘海軍に於ては米七百餘石麥三百餘石等なるが大正六年中に於ける大連輸入米は十四萬石に及びたるを以て鐵路安東縣方面より輸入せる米の數量を見ざるも猶ほ二三萬石は他に輸送せられつゝある事となり隨つて大連及び滿洲各地に於ける邦人の實際消費量に相當する石量以外に輸入する事を得ずとすれば滿洲の米價の昂騰するは止むを得ざる次第なり

大連より

○大連に於ける事業界が年々職工を得る事に就き一方ならざる苦心を爲し猶且つ其の需要を充たすに足らざるは近來益々著るしき現象にして滿鐵各工場を始め市中各製造工場に於て常に職工の募集廣告を揭げ居るに見ても此の間の消息を窺知するに難からず

○近來大連有志者間に於て滿洲徒弟學校を設立し健全にして滿洲永住的の職工徒弟の養成を爲さんとするの議ありと聞く吾人は其の計畫の眞面目にして甚だ時機を得たるものとして事業界及び一般子弟の爲に其實現を待望するものなり

○元來滿洲に於て善良なる職工を得る事の困難なるは其の給與が生活費に比して聊か低廉の嫌ある上に冬期の三四箇月間は事業の休止せらるゝを以て此の間は殆んど手を束ねて遊び一年の四分の一を空過するの不便なるを以て他の九ケ月に於て比較的收入良好なる者と雖も一箇年計算に於ては意外に收入僅少となり或は冬期中に生活費に窮する者さへも往々在るに至り甚だしきは他の救濟を受けて漸く次の事業を待つが如き者亦尠からず

○殊に近來内地に於ける各種事業の勃興に伴ひ善良なる職工は殆ど其の方面に吸集され猶ほ滿洲在住の職工に於ても良工は動もすれば内地に引揚げんとし滿洲發住の職工は前記の如く冬期に入りては獨立生活も營み難き有樣なる質の者多きを加ふるの傾向を生じ事業界は常に職工の不足に就きて一種の不安を感じつゝあり之れ滿洲に職工徒弟を養成すべき學校の必要ある所以の一なり

○近來滿洲に於ける好景氣と其の生活の餘裕とは小學校卒業兒童及び其の父兄を驕つて悉く高等の教育を受け學者たらんとする傾向あり必ずしも惡風潮ならずとするも之れが一種の虛榮にして而も兒童の素質と學資の積否も慮らず中途にして業を廢し其の結果却つて子弟の前途を誤らしむる者所在に甚だ多しと聞く斯くの如き子弟と父兄の爲めにも滿洲に完全なる徒弟學校の設立の急を感ぜざるを得ず

○關東都督府にては近かく組合法制定發布を爲すべく目下之れが調査中なりとの事なり近年大連其他各市街に於ける商工業は急速なる發達を爲し各商工業者の同業組合なる者多少存在すると雖も實際組合として活動し稍々公認せられ居るものは大連に於ける一油房組合の存するのみなり

○此等は都督府より勸獎せらるゝ迄もなく各商工業者の間に於て宜しく組合を組織し製品の改良及び各種取引の改善を圖る必要あるべし殊に大連に於ける物價の區々なる事及び取引上の問題の絶ざる等より鑑み組合及び此れが實効を生ずべき組合法の發布は極めて必要なる事なるべし

釜山の大豆戰

今後何うなる？

現今釜山穀物市場に於ける大豆の猛烈な事と云つたら御話しにならぬ先月末内地相場の昂騰と共に漸次當市場も活氣を呈しつゝあつたが去る四日には十七圓五六十錢の商値を示し取引頻繁を極めて居たが大連市場の休止發表後去る五日には十九圓臺に昂騰し十九圓五六十錢の取引さへ行はれたが八日は幾分平靜に赴き十八圓四五十錢より十八圓内外にて一時納りたる摸樣なるが目下釜山の三月限り渡し及び在庫品を合して三萬七千五百石を有して居ると云ふ此の大豆戰に依つて隨分温くい懷を肥した居る連中も尠からず此後の大豆戰は如何に發展するか觀測に苦しむと同時に定めし意外の取引が行はれる事であらう

平壤の經濟界

例年になき活況

客月來強調を辿りし穀類は二十三日米麥及び麥粉の輸出禁止令發布せられたるも左程の影響を見ざるのみならず出兵說等にて反動高を見越し内地及び南鮮方面より大豆小麥等の買占あり玄米の取引も活氣を呈し却て地場高を唱へ前途底強き狀勢にあり然るに貨車配給意の如くならず昨年末の滯貨驛頭に堆積せられ江上輸送の便も倚聞けざれば荷動を見ず而して荷間の結果粗小麥細質大豆等在荷全部は市内倉庫に收容すること能はず一部は野積をなし居れり之が爲め商品擔保にて資金を受くるの便なく多少金融硬塞の嫌ありしも月末には江上大部分解氷せしを以て滯貨の大部分は近く海上輸送にて一掃せらるべきや明かなり斯て荷動の殷盛により商況は一段の活躍を見るに至るべし次に漸弱なりし絹綵布は舊正後に至り内地稍見直りしも時局の影響により内地株式崩落の餘波に刼かされ氣迷ひ買控へにて豫想の實行を見ず殊に米國貿易制限令傳へられてより蠶絲不味は入氣惡腐れ氣味となり市場小賣の如きも約二割方の安値を示せるなり商況上述の如くなるを以て金融亦輸移入側閑散なりしに不拘輸移出側資金に相當繼りたる爲め要あり金融は小繁を呈せり殊に鑛業及び事業資金の流入ありて活氣を添へつゝ越月せり

芝罘寄港廢止

◇但し一時的か

部督府命令航路の一として大連芝罘仁川間の三角航路を開始しつゝある阿波共同汽船は朝鮮總督府の山東省をペスト流行地と指定し同地經由船に對しては十日間の停留を命ずべき規則を發布せるを以て同規則撤廢せらるゝ迄芝罘寄港の廢止を海務局に出願せり

安東とマッチ

神戸に本店を有する東洋燐寸會社は曩に安東縣六道溝に於て軸木製造工場を開始すべく決定したる後支配人土屋氏は吉林方面視察の上歸神せしが其の後の模樣に就き某消息通の談によれば土屋支配人は始め上流に於ける軸木用木材の多務に對し大に憂慮する所ありしが種々調査の結果材料蒐集上には何等支障なきのみならず進んで大規模の計畫を樹つるも多少益々挑し得らるゝ見込みつきたる由にて或は此の際後の幾歩を進めにして東洋燐寸の工場に止まりしを擴大して一の燐寸會社となし其の資本の大部分は瀧川氏等の東洋燐寸に於て負擔し或る一定の株式を安東に於て募集するに至るやも計られざる雲行にあるものゝ如し兎に角斯くの如き事業は其の土地に多少の利害關係若しくは一般關係を保持するは極めて有利なる事なれば此の邊に留意したるものなるべし

鴨江運輸創立會

豫ねて創立出願中なりし鴨緑江運輸株式會社は去月廿七日附を以て其の筋より設立許可の指令に接したるを以て來る三十日新義州に於て創立總會を開き重役の選擧を行ふ筈なるが重役の重なるものは豫定の如く社長には小川德長氏專務兼支配人には高羽秀吉氏の選任を見るべく更に顧問若しくは相談役として高橋貞二氏就任すべし

布目と待合「花丸」

◇初めより所持金多からず

八幡製鐵所收賄事件に關係して六日ヤマトホテルにて逮捕され七日東京に押送せられたる滿鐵鞍山站製鐵工場準備係工學士布目四郎氏に關して幾多の事實傳へられ居り同氏は大連に於ては信濃町待合花丸に賑々流連し居たるが始めより持ち金は餘り多からず同家に於て散財したる分は昨年六月頃より四千圓位なるべしと

白山黒水

大連驛の北數町なる南關嶺驛は日露戰役當時は旅順線の分岐點であつて旅順攻圍の最初の軍司令部は北泡子街に置かれたので乃木將軍も南關嶺驛附近は常に逍遥されたものださうである然るに當時將軍が驛の附近にアカシヤの苗木を手植されたといふ噂ばかり殘つて居るが今ではどれが將軍の手植のアカシヤであるか判明しない事に成つた▲處が恰も此の程田東鐵道から當時の南關嶺驛長島村氏備氏が大連に歸つて來たので滿鐵では早速手植のアカシヤの所在を尋ねて見ると島村氏は之れが將軍の手植のアカシヤだと直ぐに指し出した▲將軍手植のアカシヤは二本あつて一本は驛の左方に在り一本は保線係の庭に在つて何れも他のアカシヤよりも良く成育繁茂して居ると云ふ事だ

日神洋行　ペイント、油類一切　コークス、セメント、耐火煉瓦、モルタル、スコップ、シャブル　帶革、ロープ　機械、工具　附屬品　其他　鋼材　浪板、平板　針金、洋釘　新田番革總代理店　京城

古著古洋服　諸物價騰貴の折柄益々御不拘早速御電話又はハガキにて御一報次第參上仕候　京城本町二丁目　ゑはじや　江頭衣服店　本店電話一二三二五番　支店電話九一七番　店員入用　十三歲より十五六歲迄四五名但市内に保證人を要す

今が株式買時 申込單位一株以上(資本金五十萬圓)　第一回拂込　當株に付市價の一割　契約金殘額月賦　株三ヶ年月賦販賣　東株、船舶株、紡績株、砂糖株賣出し　詳細は御照會次第通知す　地方代理店希望者は服歷書納税證明書送れ　東京市日本橋區坂本町　楓河岸廿號地　株式會社　旭證券信託　電話浪花一〇〇四番　三三九四番　振替東京三九七七八番　時代は來れり　有價證券を所有する事あり　成金となる唯一の方法は

急告　十四レール五哩　右至急賣却いたし度望みの方は左記へ御來談ありたし　京城本町二丁目荒井旅館　出張　俵文平

銘茶　鰹節　海苔　浅草　東京　洋藤　印籠　仁　青嶋商店　川

熱田商會製造　電話七〇九番、振替京城二〇番

サクラジルシ　片栗粉　京城南大門驛前　代理店　松原運送店　京城南米倉町(電話三五一番)　一手販賣特約店(いろは順)　池尻商店　同　(電話七五番六四一番)　辻本商店　同南大門通(電話一五〇七番)　上田商店　同南米倉町(電話三三七九番)　柳井商店

期米賣買聯合會　株式組合の成金時代既に去りて今後の興味は米界にあり供給不足外交問題編出制限外米輸入關税問題等許多の材料は益々前途の波瀾を大ならしめんとす國士の乘ずべき機會は正に至れり進んで本社の聯合事に加担せよ!　秘密嚴守　一口金壹百圓　(締切期日)規則書無代進呈す　大阪北區堂島中一丁目　振替大阪二四七五〇番　大阪米穀新報社

中學校女學校長推獎　日本研學協會編纂　菊判二百二十頁定價金三十錢送料金四錢　最新刊　中學校女學校入學準備者のため　本書は現に帝都に於て中等教育に從事せらるゝ專門の諸先生が、多年の經驗により完全に受驗準備を爲し得るやう執筆せられたる理想的の著書にして、第一編は内地及び朝鮮に於ける入學試驗問題を集め、第二編は讀本中より練習題を附し且又親切なる注意を各問題に加へたり。之に模範的答案を選び之に解答を與へ實力を養うに勉めた、從つて從來坊間に行はるゝ杜撰なる同種の準備書の比に非らず、敢て一本を受驗準備者諸君の座右に薦む。　發賣所　京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報代理部

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)　酒井婦人病院　院長　酒井一郎　電話一八番　二六〇〇番

世界的大魔術松旭齋天一孃出演　天下一品との稱ある　自轉車大曲乘師横井貸楠登場　吾一行は歐洲戰亂勃發以來國家的威念を以て聯合軍戰士に多大の慰藉を與へ大喝采大賞贊を博して歸朝候處今回滿鮮巡業を企て渡鮮仕り三月十二日午後五時初日開場初日御目見得の光榮に接し候未だ御馴染薄き身の上何卒御愛顧御引立の程伏して奉願候　プログラム　小奇術　大魔術　一曲　自轉車曲乘　一奇術應用喜劇　來る三月十二日より十八日まで七日間(十五人以上は團體と見做し特に割引仕り候)　壽座　公演　電話五七八番

種苗　野菜、草花、朝顔、各種子、球根類、ばら、仙人掌、天竺葵、苗木其他詳細定價表無代送呈　京都七條大宮西入　田中種苗園

諸公債株式及現物賣買共御便利に御取扱申上候間御用命の程希上候　公債株式現物問屋　東京株式取引所仲買人　東京市日本橋區坂本町貳番地(第一號)　細野傳次郎商店　電話浪花四八番　四〇〇九番　五〇〇三番　市場專用　長六八九番　長六九八番　長二五〇一番　長一七〇七番　振替口座東京一二〇ホ　電信略號(〇ホ)(ハ)(ホ)

魚釣具及網投卸賣小　鳥捕用カスミ網各種あり(御申越次第定價表進呈)　京城永樂町貳丁目　吉備商會　電話三一四番　振替京四三八番

資本金拾萬圓　金銀交換外國貨幣先物取引及有價證券賣買並に其仲立業　右不拘多少御用命願上候　長春錢鈔株式會社　電話七六一　二三　四二九番

父仙波德重郎儀東京市牛込區矢來町一番地自宅ニ於テ病氣加養中ノ處養生不相叶昨十二日死去致候間此段生前辱知諸彥ニ謹告仕候
追テ葬儀ハ東京ニ於テ執行仕候
大正七年三月十三日
男　仙波潤一郎
親戚一同
友人一同

夫ウオルター、デタウンセンド儀十日午後六時急病にて逝去致候に付此段及謹告候也
追て葬儀は來る三月十三日午後三時英國教會にて執行仕候
大正七年三月十一日
タウンセンド
妻　梅子
ゼーデー　アトキンソン
マルガレット　アトキンソン

弊主ウオルター、デタウンセンド儀十日午後六時急病にて逝去致候に付此段及謹告候也
仁川　タウンセンド商會

塚原卜傳

第十四席　悟道軒圓玉口演

樋口十藏が勝誇つたる其所へ、對手に出たは多田久藏、此人後に淡路守となつて川中島の合戰を初め度々の戰場に雷名を襲つた豪傑、幼名を三八といひ十三歳の時に肉親の叔父が死んで葬送をする時に、輿の脇に付いて鹿盆藪山の不動寺へ練込んで來たスルと一天俄かに掻曇つて雲霧の如く大雨大雷物凄き有樣と相成つた、時に住職が、「此寺には怪物が住んで居るから氣を付けて呉れろ」といつて自分も恐ろしいと見え本堂へ坐つたまゝ少さくなつて慄へて居る、見送りの人々は驚ろいて命辛々籠の方へ逃げて行く、其中一陣の暴風と共に一朶の黒雲舞下つて輿を繼ごと吊し上げ、空中へ舞上らんとする此時まで油斷なく輿の脇に立て居た三八、さては怪物御參なれと一刀引抜き件の黒雲の眞只中を横撫にまッと斬た、時に震動雷電して輿は大地に落ち雲は飛散つて間もなく雨も止みましたが三八能く〳〵見ると見事に怪物を胴斬にして了つた、我ながら能く斬つたものと感心して居る所へ、一旦逃げた人々も立戻つて不思議に思ひ、能く見ると之れは年經たる怪猫で俗に火車と名の付いたもの、死人を奪んで連れて行くより火車といふ、住職はじめ一同幼少の三八の膽に驚いて其れより三八を火車と異名に呼びました後元服して久藏となり、諸國遍歴の武者修業に懸つたのが赤城山で、天下名代の廣試合に見事十藏を打込んで日本一の名を得やうと卽ち其庭へ現れたのであります、序でございますから申上げますが此久藏後三州長篠の戰ひに武田勝頼敗走の後、織田信長を一太刀恨まんとあつて甲を脱ぎ赤裸となつて陣門へ近付き態と長谷川藤五郎のために生捕となつた信長の前へ引出して見ると赤裸で錦の褌をして居る「久、拙者は、多田淡路守、諸名久藏と申す者」、「イザ、常に首打たれよ」といふ、信長公は「さては、叔父の葬送の時火車を斬つたる豪傑か斯程の者を殺すは惜しきことなり助命して遣はせ」長谷川藤五郎に命じて縛めの繩を解いて遣つた、久時に久藏傍の槍を押取つて「久、信長覺悟」と呼ばり唯一突と飛蹶つた、ソレ主君の大事と一同驅寄る、久藏面倒なりと四五人突伏せたが、さすがに信長は討つことは叶はず、殘念と一聲叫んで槍の穗先を摑んで自から乳の下へ押當て、背中まで突貫ぬき、其儘壯なる最期を遂げました、信長も其勇ましき最後を憫れみ、厚く葬らして、誠に火車は武士の鑑とて賞したといふ事であります、之れは晩年の事であるが序でに申上げました、其の久藏が今木劔を取つて其場へ進み、ヤッといつて構へ、双方息を凝して見合つて居ましたが、機熟して打合す兩個の木劔、鳴を生じて火花を散すかと思ふばかり、七八合打合ふかと見る中に、十藏光吉飛鳥の如く飛込んで拜打に打下した木劔、飛退らうとしたが與廷念流の片手打、久藏が延びて居るから切尖餘つて久藏の二の腕をぐシーり、ポツリと落す木劔を踏越ねて二の太刀を向へ、打下さんとする、久藏仕方がないから「久、參つた恐入つてござる」といつて跡へ退る、數萬の見物はワーツと聲を擧げて賞める所へ續いて飛出した一人○「拙者は相州小田原の產清水又太郎と申す者、一手お手合せを……」此人物も後ちに北條の家來となつて清水太郎左衛門と相成り、元龜三年遠州三方ケ原の合戰に鳥居彥右衛門のために討たれましたが大力の剛の者闘八州に並びなき武道の達人、まだ若年であるが武者修業をいたし、神刀流の棒を熱心に學んで能く使ふ所から其場へ進み出で十藏に試合を申込みました。

毛皮なめし並仕立

鳥獸剝製調進　羽根布團製造修理

鳥毛皮　獸毛皮　貿易商　京城本町二丁目　樽元商行

電話（長）二〇六九番　振替京城三四九番

三月十四日九星　舊二月二日庚申　本命九紫　南東先負

かみゆい教授會三ケ月卒業教授の元祖卒業一生婚禮衣裳美髮法教授　京城本町一　京城婦人高等美髮學會

演藝案內

有樂館　早川演藝部直營活動寫眞常設館　電話（南上）五九七番（南下）三〇五番

三月十三日より公開　▲喜劇　▲滑稽演劇試しフランモス　▲人情劇　春驚嶋　全三巻　○滑稽ヤクザ者　全三巻

◎新派劇新らしき女　全四巻　東京小松商會最近の傑作

浪花館　明治町一丁目　電話二六〇番

京城落語若手一座　浪花落語　▲落語手踊（遊玉）▲落語音曲（花輔）▲手踊（三輔）▲落語（歌六）▲落語音曲（右園遊）▲大切喜劇（總出）

壽座　京城壽町　電話五七八番

三月十二日より公演　世界的大魔術　松旭齋天一一座出演

大正館　櫻井町　電話八七三

稻荷座　本町五丁目

黄金館　電話二六三七

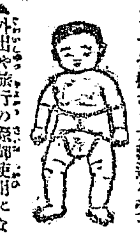
大評判の安全おしめカバーは

保温衞生いらずおしめの衛生研究の結果發明されたる完全無缺のおしめカバー

外出や旅行の際御使用になれば……洗濯も手軽に出來てキレイになり久しく使用に耐へおしめ……實に衞生的經濟品也

定價一組金……

東京市本郷區春木町二丁目　振替東京三八〇一二番　田中商店



たんせき

最近の良劑

セキドミン

藥學士宮田先生　ドクトル松浦先生

たんせき喘息良劑

大阪市東區安土町　弘濟藥院

◎月やく

月やくさまり不順のため……

東京四谷傳馬町　森田……

春は特に……あす用一粒……

老人小兒……

特色……コノ目……一粒……

社員五名募集

給仕一名募集

履歷書携帶本人來談あれ

大連市三河町三十一號地　明治公債支店

大募集

米貿鑑定

眞理と成功策

東京本郷區　神誠館

高貴御用品の內

美顔クリーム

非常の好評‼賣切！又賣切‼

定價一瓶二十五錢

御內意によりて創製したる美顔クリーム

美顔クリームは皆様御承知の通り、美顔洗粉と共に或る尊貴の御係から、御內意を蒙つて創製したる名譽あるクリームであります。

殊の外御意に適つた二箇條

色の白い事と、質の輕い事は新來品以上であること、殊の外御意に適つたクリームであります。

ホンに理想のクリームとはこんなもの

普通のクリームには、多少ネバリ氣がありますが、原料から違つた美顔クリームには、少しのネバリ氣もなく、サラ〳〵として、つけた後の氣持のよいこと、ホンに理想のクリームとはこんなものかとお思ひになります。それに配合の妙を極めた芳香は、百花の園に遊ぶが如き思あらしめます。

桃谷研究試驗所自慢の製品

從來クリームをお使ひになつてゐる方であれば、一度使はれても、成程これは良いクリームであること、ハッキリお分りになります。

■美顔クリームの用法

(一)素顔の美

素顔の美を装ふ第一の必要品として、歐米諸國では、精良なクリームが盛に用ひられてゐます。入浴、洗面後、美顔クリームをお顔の端へ、よく擦込んで置くようにすれば、皮膚を軟かにし、荒れを防ぎ、地膚を整へ、つやをよく、キメを細かくし、素顔を美しくするに偉大な効果があります。

(二)お化粧下

お化粧下として精良なクリームの必要な事は、今更言ふまでもありません。長時間のお化粧の美しさを保つのに是非無くてならぬ美顔クリームを、お用ひに御勸め申し上げます。

(三)新化粧

美顔クリームを下地に引いて初おしろいをはき付ける新しい發し、新化粧法をお試し遊ばせ。

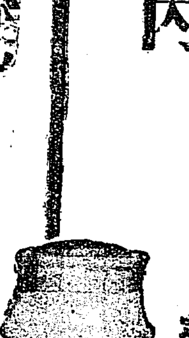
美顔白粉、美顔水、美顔ユーマー、白色美顔水、美顔洗粉、美顔石鹸、美顔クリーム

發賣元　桃谷順天館

東京市日本橋區本町四丁目（電話本局一六二六・一六二七・二三〇番）

東京市麴町區有樂町一丁目（電話新橋二六三九番）研究部

大阪市西區靱南通二丁目（電話土佐堀六四七・六四八番）



京釜線（南行）（北行）　京義線（南行）（北行）　湖南線　京仁線　京元線　同　同

年中無休刊（日曜日翌日休刊） 大正七年三月十三日 THE KEIJO NIPPO （明治三十九年九月八日第三種郵便物認可） 第三千七百六十二號（一）
第五版
京城日報
十三日朝刊（夕刊併せて八頁）

本紙定價	△一ヶ月金五十錢 △一ヶ月前金〔以下判讀困難〕
廣告料金	〔判讀困難〕
發行兼編輯人	小川三之助
發行所	京城太平町通一丁目 京城日報社
電話番號	〔判讀困難〕

…め大豆並に豆粕の出廻り減少したるに拘て加へて鈴木並に小寺洋行…六月物五圓三十二錢と減切り強…賣よりも大豆相場も又神戸沖渡にて七圓三十錢と騰貴し居れるが…一二三月ものは十四五圓…氣配にて硝石は現物二百五十圓…月積み二百四十圓四月積み二百…三十圓を減切り弱硬を唱へ居れる如し。利食の賣物などは望み能はざる現狀なれば目先尚一般に好況を持續すべく觀察せられつゝあるもの、

△砂糖反動安　…にて東京は四圓四十五錢より二…に低落し目先弱含に居れり　砂糖は爪哇糖及び臺灣糖の生産悲觀の爲め昂…七日精糖三四物三十四圓九十錢分蜜五六物十四圓十錢赤糖十三圓八十錢黑糖十二圓五十錢と何れも低落を告げたるが生産樂觀となりし…

△燐寸輸出增加　輸出困難となりしにも拘はらず原料供給充分ならざる爲め手堅く製品も…ざる爲め前途尚强味を辿るべしと　阪神兩…は八千六百箱の增加を示し居…其主なる仕向地は八千七百箱…賣六千百箱カルカッタ七千七百箱香港四千三百箱香島四千八百箱…各地別にして例年閑散月なる二…

京城日報
露羅講和

露西亞と中歐同盟との間に講和條約は、去三日調印、十二日勞働兵農士、新露克代表者聯合大會を莫斯科に開いて之を批准する筈なるが、又羅馬尼も獨逸と單獨講和條約を取結びたりと云へば、戰局の一面には著しき變化を見はし來れるものと謂はざるべからず。

露國の講和條約は、過激派政府の手に成れるものにして、之に對しては、同國內に異存を懷くもの寡からず、特に莫斯科聯合大會が果して之を批准すべきや否や明かならざれども、何分にも露西亞は最早戰鬪の意思能力を有せず、假合ブレスト、リドウスク條約を否決するとも、又々獨逸の威壓の下に降服的講和條件を强要せらるべきや言を待たず、乃ち假りに此度講和條約が成立するものとすれば其後の露西亞は如何なる地歩を取るべきか、是れ我日本及び協商諸國の最も知らむと欲する所なり。

往昔『七年戰役』の際露西亞は、味方を裏切りて普魯西と單獨講和條約を取結びたるのみならず、更に普魯西と同盟條約を取結びたる爲め、聯合諸國の計畫の上に大齟齬を招致したり。當時の露西亞は實力猶ほ旺盛にして、其去就は大に敵味方の權衡を動かすに足るものありたるに對して、今日の露西亞は戰鬪の意思能力を有せざるを以て、其去就は戰局の上には殆んど無關係なるが如くなれども、彼にして今後嚴正局外中立國たると獨逸の同盟國たるとに依りて、其影響を關係列國に及ぼす所大ならずとせず。獨り關係列國のみと云はず、露國彼自身の存亡に關する所以のものあり。

露西亞は千九百十四年倫敦條約の締盟者なり、其の獨逸と單獨講和條約を取結ぶといふことは、背信の責を免かれざるは勿論なれども協商諸國は此に寬假して、其罪を鳴らさゞるなり。從つて露國民をして、若し中歐同盟諸國と和を講ずると同時に、嚴正局外中立を宣明し、自ら其義務を守ると共に、忠實なるを示さば、關係列國は必ずや其を認容すべく、今日の無政府狀態にては、其義務を全くすべきや否や疑束なしと雖も、關係列國は、之を待つに中立國を以てしたる上にて、自衞の爲めに相當の手段を取りて已むべきなり。露西亞自身の爲めに謀るも、卽ち是れ最上の計なるべく、之を外にして取るべきの道あるべからず。

若し然らずして露西亞にして、中歐同盟に參加し、協商國に對して敵對の地位に立つがごときこともならば、露國は遂に滅亡を免かるべからざるなり。此度の講和條約は、歐羅巴露西亞の一部を喪失して、獨逸の保護の下に立たしむることを以て、甚だ酷しく獨逸に法勒卒利土耳其に依りて、露西亞の領土を蠶食して毫くことなきに加へて、更に日本及び協商國を敵として起たば、露西亞は遂に土崩瓦解を免かるべからず。

夫れ露西亞及び羅馬尼相率ゐて敵と和を講ず。固より協商國は之を喜ばざれども、其力盡きて戰を已むるは、是れ亦已を得ざる所なり。只他の交戰者たる協商諸國は其實力今猶ほ遙かに中歐同盟諸國に優るものあるのみならず、味方の新勢力たる北米合衆國の如きは今年末若くは來年ならでは、其實力を戰線に現はす能はざるなり。戰役の前途猶ほ悠々たり、露羅二國の講和の如きは、未だ以て其大勢を左右するに足らざるなり。

遊支偶錄
蘇峰生

(三)政治屋の看板

如何に儒教が、支那に受取られつつあるかは、曲阜に於ける孔子廟を見ても分明也。其の孔林や、十萬坪もあらむ。其の孔廟や、帝王の城闕にも比す可し。然も參拜者は殆んど是れあらず。所謂る孔子の敎旨は、支那人の門前を、素通りしたる迄にして、實際の生活とは、殆んど沒交涉に庶幾し。

故老、先覺は、今日道義地を掃へりと云ふも、支那の歷史に於て、何の世、何の代か、果して道義が、支那の社會を支配したる乎。固より支那の歷史中に於て、所謂る賢君、明主なきにあらず。されど國民は果して、其の賢君、明主を父母として、敬愛したりし乎。否乎。若し國民の心中を無遠慮に表白せば、餘計なる世話を燒かれんよりも、寧ろ構はず拋却し置かるゝを、希望したるならむ。支那人は本來帝王以外に、我が頭を推し附くる者を好まざる也。彼等が賢君、明主に謳歌するは、逆主、暗君に比較しての事也。彼等の本意は、賢主、明君よりも、寧ろ無主、無君にあり。極言すれば、巢父、許由は、總ての支那人の理想也。

孔夫子は支那人に取りては、餘りに規矩的也。餘りに組織的也。別言すれば、餘りた文に過ぎたる也。斯る餘節なれば、孔夫子は其の當時に用ひられざりしのみならず、後世にも用ひられざりし也。孔夫子は陽貨、陰排せられ、陸遠に文廟宏大なるも、其の參詣は、却て關帝廟や、娘々廟の什が一だも及ばず。若し普通の支那人に投票せしめなば、孔夫子は恐らくは、一个の武辨關羽に比して、落第候補者たらずんばあらず。

惟ふに儒教主義の流行したるは、歷代の治者が、治具として、儒教を利用したるが爲めならずんばあらず。要するに商韓刑名の學は、餘りに權力關係が、露骨なるが爲めに、歷代の治者が、其の治術を施うたるに拘らず、態と儒教を以て之を上塗りしたるのみ。予が市儈と云はずして、商儈と云ふは、商鞅、韓非を以て、恰皆の代表者となせば也。されば證む可し孔夫子は、歷代治者の商標となり了りぬ。孔も遂に煙草屋の看板の如く、孔夫子も政治屋の看板となり了りぬ。

宋以前の繪畫(三)
於京城俱樂部　今關天彭氏講演

五、樓閣

界畫または界作といふのは畫に樓閣畫を指して云ふのである。この畫は漢の未央宮圖、甘泉宮圖などゝ云つたやう五種類であつて、その目的とするところは故實の目的とするところの如く未央宮なり甘泉宮なりを繪畫で畫き現はして、文章の足らぬところを補つたのである。この畫は隋唐畫界の特色である。

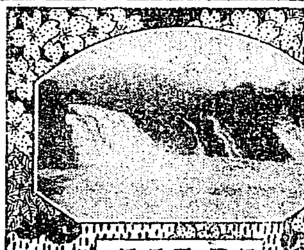
六、地圖

これは地理を畫き現はしたので、その目的とするところは故實畫のそれの如く、無論實用の意味を離れたものである。地圖の畫き方もいろ〳〵あるが多くは平面圖で、それへ山には山の形、川には川の形、城には城の形などを畫いたのである。また鳥瞰圖もある。道教で用ふる五嶽眞形圖は鳥瞰圖の最古のものであるさうだ。私は曾て內閣文庫にある宋初の地圖を見た事があつたが、非常に大きなもので、しかも毛より細い筆で山川城邑の有樣とその名とを畫てある。極彩色であるからその綺麗さは何とも云はれぬ程である。殊に海の波浪の狀勢を工みに畫いた手腕は賞贊すべきものである。かやうの好いものは滅多にないが、支那の昔の地圖は一種の繪畫的の趣味が山ある。私はこれを面白いと思つて居る。そこでこの一類を立てたのである。

前述した六通りの區別の外に、今一つ忘れられぬのは裝飾用の模樣畫で、南唐の李後主の裝飾用に供したといふ鋪殿花とか裝堂花とかとそれである。鋪殿花は綿へいろ〳〵の花や鳥を畫いて殿中へ掛けたのだ。また裝堂花と云ふは花の位置を規則正しく排列し、敢て自然の有樣を取らぬと云ふところから考へると、餘程花の形を模樣化したものである。だが畫家は此の方面の研究を輕視して居るから、餘り發達を遂げぬやうである。此の外に倚壁畫がある。これは印度壁畫の影響で、六朝の後半期、殊に唐代に流行した。畫聖と云はるゝ唐の吳道玄は壁畫畫きの大家である。この邊で畫體の說明を終はる。

福岡西公園

別府田の浦


絕勝耶馬溪

九州視察團
福岡　九州沖繩物產共進會
久留米　全國發明品博覽會

◆共進會及博覽會見學と活氣橫溢の新九州を視察研究す可く九州視察團を決行す
◆團體は四月十五日京城發往復二週間廿七日着此間遺憾なく陽春の好季を利用す
◆視察地は下關‖門司‖大里‖小倉‖八幡‖福岡‖久留米‖熊本‖鹿島‖大分‖別府等
◆汽車汽船は往復共二等旅館は各地必ず第一流を撰定し紳士團の體面を保つ可し
◆團員は全鮮各道に亘り有爲有資の日鮮人を募集網羅し四月十日を以て締切とす
◆會費は金八拾圓と定む希望の方は其內金參拾圓を保證金として提供申込まる可し
◆主旨‖計畫‖規定‖日程等は逐次紙上に發表御一報あれば詳細の印刷物を贈呈す

主催　京城日報社　每日申報社

詞 壇

[illegible]

[illegible]

丹靑譯師獎木佛畫　關嗣　稻垣　太華
靜夜炎光獅子前。心燈不了因緣。等閑解脫西方佛。忽地殘煙火燭。

蘭一首　六橋　杉溪　言長
行見芳蘭去。松根路僅通。細流紆石底。花發一叢叢。空谷佳人在。幽芳絕世姿。未爲君子佩。只許白雲知。

錺
布施生譯

十七

元々田舍から出てきた身分是上は早く故郷へ引込んで細くとも心安い鍜を擧げやうと主家で止るのも拒んで無理に田舍へ歸て仕舞つた今から思へば十何年前になるだらう、歸つてから二三度田舍から消息があつたがそれからは何時となく途絕えて此方から出す手紙にすら返事がなく、學士の方では故郷で生活が樂になるにつれ主家の事も忘れてしまつたのだらうと何時とはなしに思棄てた。

其子の織衞が何時の間にか之程に大きくなつて、是迄何處やら見覺のある顏だと思つたが爾て之れやの息子の織衞であつたのか、

誠に奇遇と云ふよりはもつと不思議な廻り合せに流石の學士も暫時は茫然となつてゐたが、漸々の事で氣を取直し『まあ、そんなら其方はあの織衞、私の膝の上でよく惡戯をした織衞であつたか。そして母堂は』と問はれて織衞は今更せぐり來る涙を拂ひながら『母堂はもう疾に歿りました』『まあ歿りましたか』『いゝ歿りました方が結局幸福でございます可愛がつて呉れました私が師匠殺しと云はれまして酷い名を負はせられまして世間へ顏せられるのを如何してあの優しい母堂が其儘安靜と見て居りませうか。お聞き下さいませ今度の事は全く私には無實でございます。勿論私に罪が無いとは申しません。唯今の苦みにも餘り苦情は申しかねます私しかし先生樣、秘密を胸に藏めておくのは飛んだ苦しいものでございます、それだからとて他人には左持前に會へばとて役人の前では口は開かぬと思定めて居りますのでございます、先生樣には初から殘らず打明けて一つは胸の苦も助かり一つはそれに就ての御指圖も仰ぎたい私の願、今日こうして茲目に罷れまして此より上の喜びはございません、もしや此樣折がございましたら預てからお話し申上げる事の順序を考へて置きました、なるべく沈着きまして御分り易いやうに申上げる心算で居りますから長たらしくとも何卒御辛抱下さいまして一通りお聞取り下さいませ。

故鄕へ歸つた兩親の生活は極めて苦しいものでございました、物心つきましてから、一日でも兩親が泣いて居ない日はございませぬ位、子供心に何の事とは分らぬながら私も毎日貰ひ泣ばかり致して居りました、年をとるに隨ひ段々分つて參た事は兩親の手許が詰つて食事さへ絕々であつた事でございます。父はそれを苦に病みまして世を早ひ自分の運命を傾みました果何病氣になりまして私が十歲の時悶死に死んで仕舞ひました。父が生きて居ります間は私の爲にして錺の手許に弟子入りさせてくれき遣いてくれました事は同じ時の鍜した事ばかり、母堂が程なく歿つてからは私ははんに親戚もなく師匠に叱られても泣いて往く所さへございませんでした、其內或日お客樣が、こりや醜いた小僧、さが擔らねました錺を御覧になつたは貴樣の細工か、之だけの伎倆があるならこんな田舍に燻つてゐる事はない、

朝鮮總督府裁判所書記兼通譯生　普成商業學校講師　西村眞太郎著

日鮮會話精通

袖珍總クロース頒美本　七百餘頁　定價金壹圓參拾錢

一、世に朝鮮語の會話に精通せられむとする人士は速に本書を購求せられよ
一、殊に同氏の前著「朝鮮語會話」を研究せられし人士に取りては必讀の續篇とす
一、本書の內容は貧弱ならず試みに其の一端を示せば
イ、單語の數は實に八千以上なり
ロ、離解の副詞に適譯を附したるもののみにても五百とす
ハ、內鮮人間に膾炙せる俚諺の適譯計六百
ニ、譯方正確にして且つ嶄新
一、本書は各學校敎師及學生各裁判所警察官署通譯生銀行會社並に講習會に對し宿年の渴望を充すに足る良著たり幸に一本を机上に抵せて御愛讀の榮を賜らむことを祈る

發行所　京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報社代理部
取次所　嚴松堂　大阪屋號

國史講習錄

會長　文學博士　久米邦武
編輯長　川上文學士　三宅文學博士　堀田文學士　顧問　黑板文學博士

●常識の修養、國史の研究を望む者は本會の講習錄を見よ●說明親切、內容豐富、趣味饒多得度は勿論地方史研究家及一般好史家の讀物に適す●講師は各時代專攻の博士學士數十名
會員募集　見本進呈
東京神田今川小路　國史講習會

資本金壹百萬圓
不動產抵當ニテ長期低利ノ貸出致候

京城　株式會社　漢湖農工銀行
支配人　遠山熙

支店　開城、春川、大田、江景、公州
所在地　淸州、忠州、論山、鐵原、鳥致院
普通銀行業務は確實親切に御取扱可申候

澤柳文學博士監修帝國敎育會藏版

大正七年 敎育年鑑

近時敎育の進步は長足の勢にて、材料豐富、秩序整然、敎育界の一大寶典なり…
四六判　定價　郵稅

大正七年 學生年鑑

學業案內、學校案內、本年度試驗問題集、旅行案內…學生の指針たるべし…
四六判　定價　郵稅

東京　冨山房　振替

學校用机　學校用黑板　西洋家具
取次販賣店募集
朝鮮龍山　松村工作所　電話一七二一番

土地家屋競賣

一、今般都合により左の物件を競爭入札に依り賣却す御希望の御方は入札心得書下名に於て入札御熟覽の上來る三月十七日午前十時より午後三時迄中央市場事務所內入札函へ入札書提出せられ度即時開札可致候

一、垈　參拾七坪
京城府光化門通四十五番地
右地上建設朝鮮瓦葺平家拾六坪

一、垈　貳拾參坪
京城府光化門通四十七番地
右地上建設朝鮮瓦葺平家拾二坪貳合六勺

一、垈　貳拾貳坪
京城府長沙洞九番地ノ二
右地上建設朝鮮瓦葺平家七坪五合四勺五才

一、垈　貳拾九坪
京城府長沙洞四十壹番地
右地上建設朝鮮瓦葺平家拾三坪三合九勺

一、垈　百九十坪
京城府長沙洞貳百貳拾七番地
右地上建設朝鮮瓦葺平家六拾六坪五合六勺九才

一、垈　五拾八坪
京城府觀水洞參拾五番地
右地上建設朝鮮瓦葺平家

一、垈　一筆計五拾六坪
京城府笠井町二百四十九番地
右地上建設朝鮮瓦葺平家

一、垈　五拾九坪
京城府若草町參拾八番地
右地上建設朝鮮瓦葺平家

一、垈　百拾八坪
京城府櫻井町一丁目百三番地

一、垈　百拾參坪
京城府公平洞四十番地
右地上建設朝鮮瓦葺平家五坪

一、垈　四拾貳坪
京城府公平洞五拾七番地

一、垈　百九拾壹坪
京城府南金剛町…
右地上建設朝鮮瓦葺平家

一、宅地　壹千拾三坪八合

一、畑　壹千六百九拾貳坪一合

一、垈　七百五拾壹坪
京城府公平洞五番地
右地上建設日本建木造瓦葺二階…

以上詳細の事項は事務所に付御問合被下度此段及廣告候也
大正七年三月十一日

京城府公平洞五番地
中央市場事務所
電話一四五〇番

第四十回帝國議會（東京特電）

貴族院（十二日）

▲本會議

十二日午前十時開議諸般の報告あり、議員請暇の件異議なく承認

▲大正六年度歳入歳出總豫算追加案（第一號）

▲同年度各特別會計歳出豫算追加案（特第一號）

以上審査期限定する件、勝田藏相登壇說明あり豫算委員長淺田德則氏より、會期切迫の今日審査期限を定めず審査終了次第本會議に上程す可しとの動議出で直に成立之れに決し

▲大正七年度總豫算案並に同各特別會計豫算案

▲豫算外國庫の負擔となる可き契約を爲すを要する件

▲臨時軍事費豫算追加案（第一號）

▲大正七年度總豫算追加案（第一號）

▲豫算外國庫の負擔となる可き契約を爲すを要する件（追第一號）

以上一括、委員長淺田德則氏登壇委員總會並に各分科會の經過結果を詳細に報告し降壇右を一括して議題に供し、石黑忠悳男より文部省の雅樂進行に冷淡なる所以に就き質問し、岡田文相至極同感なるも未だ直に音樂學校に此課目を置くに就きては充分研究の餘地ありとて答へ、山脇玄氏、米價調節、米穀生産額に就き質問し、仲小路農相より答辯あり、杉木兼寛男、太陽暦と太陰暦とは學理上並に實理上種々の議論あれど世界の大勢よりして大體に於て太陽暦を可と信ずと答辯あり海江田準一郎氏登壇獨逸勢力の東漸に際し帝國の決心を要する空前の時局なる所以を國民に周知せしめ西伯利亞に於ける情勢を說明す可きに非ずや、本野外相政府も此對應策に就きては深く留意し居れり西伯利亞の情勢に就きては更に細目に就ての御質問あらば夫れに就きて答辯す可しと答へ採決の決果全部の議案を委員報告通り可決確定、零時半休憩午後一時二十分再開

▲市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案

▲岡田文相の簡單なる說明あり九名の委員附託

▲罹災救助基金法等改正法律案

▲勝田藏相の說明あり九名の委員附託

▲借地法案

▲松室法相提案理由を說明し十五名委員附託

▲戰時船舶管理令（承諾を求むる件）

委員長寺島誠一郎伯委員會の經過を報告し、緊急勅令として發布の理由、管理令の內容、其運用並に効果、法律的解釋等に關する質問應答に就き力說し委員長報告通り承諾を與ふるに決す

▲爆發物取締罰則中改正法律案

▲工業法中改正法律案

▲農會法中改正法律案

▲裁判檢察及警察の職務を行ひ又は之れを幇助する者の處罰に關する法律案

以上四案各九名の委員附託

▲未成年者飲酒取締に關する法律案

委員長満棒家敎伯の報告あり、山脇玄氏取締法に就きて質問し水野次官此規程にて相當に取締り得可しと思惟す政府案として提出する事に就きては猶ほ考慮の餘地ありと答へ、第二讀會を開くに至らずして否決し、午後二時五分散會せり

○閑院宮殿下

九州兵站演習の爲め閑院宮殿下には十二日大阪通過西下あらせられたり（大阪特電）

○林公使渡鮮

駐支林公使は十二日午前十一時下關著直ちに關釜連絡船對馬丸にて朝鮮經由歸任の途に就けり（門司特電）

○林公使北行

林公使は十二日夜對馬丸にて釜山著鳴門旅館にて少憩同十一時半發急行にて北行したり（釜山特電）

○國澤理事長

國澤理事長は上田秘書を隨へ十二日發滿洲線各地視察の途に就けり（大連特電）

○鈴木騎兵監動靜

陸軍騎兵監鈴木少將は十一日淸津に來り直に羅南へ出發十二日同騎兵隊の檢閲を了し十三日宮島丸にて元山へ赴く筈なり（淸津特電）

獨逸東漸と極東

▲露國政府移轉

露國政府は三月九日莫斯科に移轉し諮問部委員のみ其の代表者としてペトログラードに止まりトロツキーは講和問題に關し意見を異にして辭職せり（ストツクホルム電報）

▲過激派軍 日本義勇團衝突

邦人三名戰死＝七名重傷を負ふ

九日ブラゴウエチエンスク附近にて日本在郷軍人義勇團は過激派と衝突し日本人三名戰死し七名重傷を負へり（哈爾賓特電）

▲邦人商店を襲撃す

邦人團と過激派兵の衝突詳報

最近ブラゴウエチエンスクにて過激派と日本人團との間に衝突起り邦人側に死傷者を出せる旨情報其筋に達したるが右は邦人經營の店舖に過激派の兵が掠奪すべく闖入せんとするに對し邦人等は正當防衛のため適當の手段を執りたる結果衝突を見たるものゝ如し急報に依り齊々哈爾領事館より我警官書記生等同地に急行し調査中なり同地には邦人三百三十八名在留し居れり（哈爾賓特電）

▲極東政府の建設

リヴオフ公は極東露國政府を建設せり其本部は北京に在るが彼等は日本軍の協同を待ちつゝありと傳へらる（露都電報）

▲獨墺兩軍の鹵獲

獨墺軍は三日チメリンカに侵入せり戰鬪再開後今日迄將校六千八百下士卒五萬七千火砲二千四百門機關銃五千裝甲自動車十一輛砲兵彈藥二百萬發小銃一萬二千八百自發小自動車五千輛機關車八百貨車八千を鹵獲しレヴアールに於て將校十三下士卒五百火砲二百二十門飛行機二十二隻及び多數の輸轉材料等を得たり（倫敦電報）

▲內田大使一行著期

內田大使一行十二名は九日オムスツクを通過し二十日哈爾賓に到著數日間同地滯在する旨哈爾賓領事館に入電ありたり（哈爾賓特電）

▲浦鹽商店 同盟問題解決

危所を報ぜられたる浦鹽各種商店の同盟休業は其後商工業者の提案承諾され一先づ解決せり（浦鹽特電）

▲露駐支公使聲明

露國駐支公使は十二日外交部を訪ひレニン政府が獨墺と締結せる講和條項は露國の民意に反するものにて絕對に承認されざる旨正式に聲明せり（北京特電）

▲出兵意見交換中

日本の西伯利亞出兵は目下聯合與國と意見の交換中にて圓滿なる協議を遂げたる上ならでは實現せざる可しと（桑港領事電報）

▲トロツキー辭職す

外交委員トロツキーは辭職せり（露都電報）

○米國々內に於ける 獨逸所有財產公賣

今回米國にては米國國內にある獨逸皇帝、前首相ベートマンホルウエヒ及び一般獨逸貴族財政府の所有せる財產を公賣する事と爲り外國人財產管理官パーマー氏に其權能を與へたりパーマー氏は宣言して曰く、這は此公賣の收得を以て政府公債購入の費用に充てんと欲するものなりと（華盛頓電報）

○通商制限令修正乎

米國戰時通商局は通商制限令を修正して日本の輸出品に對し最も都合好き待遇を與へん事を計畫しつゝありと解せらると（桑港電報）

○英紙日本出兵論

倫敦タイムス紙は曰く「目下戰爭上日本の西伯利亞占領が太平洋沿岸にのみ局限せらるゝに於ては何等の効力無く却て疑心を起さしむ可し之れに反し日本兵の派遣先が公平無私の目的と聯合國の承認とを以て西伯利亞鐵道線に沿ふて前進するに於ては五國は自國の救濟を希ふ多數の分子に對して集合點たるの要を爲すを疑はずと（倫敦電報）

○蘭領印度唐黍輸出禁止

蘭領印度より唐黍の輸出は禁止する旨三月五日發表即日施行されたり（バタビヤ電報）

○佛首相攻擊失敗

佛國下院に於ける社會黨の首相攻擊は不成功に終り七十五票對四百票の大多數を以て政府信任案を可決せり（倫敦電報）

○敵航空隊射落さる

十一日乃至十二日の夜敵飛行機巴里上空に襲來せしより味方の飛行機射擊砲及び飛行機六十臺猛烈に應戰せり此際住民の死者九名負傷者三十名を出し何怪敵のゴタ式飛行機一臺射落され搭乘者四名燒死せり（巴里電報）

◎輸出生絲續騰 概して十圓高

傭り能きものあり揚邊物の多數は賴々賣約され信州上一番春挽物[illegible]ありて略滿腹の姿なるが如く且つ相場は一時の安値と五、六十[illegible]退するも急に堆荷を來すことなきを以て爾く目先は警戒を要せざる[illegible]に至れり大連市場は四日立合開始と共に相場は現物（銀價）一圓五十[illegible]して不勢の市況を現し七日午前には五圓三十五錢迄崩落せしが其後大連市場の入電は一圓五十錢と五[illegible]とて比較的影響鈍く四五錢安を迎りて二圓六十錢弱に保合ひ尙任米價は各々好勢に出でつゝあるに[illegible]

◎結婚させたさに 京畿

道開城郡東面白田里安順元（二）は妻の弟崔起奉（二）が同里[illegible]んと企てたるも玉蟾は該規約の婚年齡に達し居らざるより兩名は東面な長鶴斗燦（四）を訪問し玉蟾[illegible]負ひて穏金を騙取せんとして果さざりし一件は遂に其の筋の探知する所となり前記三名は悉く逮捕さ[illegible]

◎鮮滿 書記長會議 十二日第一日

鮮滿商業會議所書記長會議參列の爲め入京せる各書記長は十二日午前十一時より總督府に敬意を表したる上午後三時より東拓會議室に於て各所提出議案に就き審議を行ふ、總督府よりは生田商工課長本岡事務官湯村試補出席し直ちに議事に入れり、京城大村書記長は先づ

▲鮮滿に關係ある提案より議せむと述べ

●京城提案第一號鮮滿（或は全鮮）商業會議所聯合會開催の件の可否之を要すとせば其實行方法●釜山提案第一號京城鮮滿（或は全鮮）會議所聯合會可決の場合は其の開催地を聯合會若は會議所規約とすること●同第二號全國商業會議所聯合會に於て今後全鮮會議所を代表して會議所聯合會に必ず委員として出席すること、但し鮮滿會議所聯合會成立の場合は朝鮮及び滿洲より各一名つゝ出席すること●平壤提案第三號議員役員及び職員中公務を以つて出張の節は鐵道汽船賃乘車券の下附を受くる樣當局へ交渉の件等を審議す

京城提案第一號の聯合會開催の件に關しては既に異議なき所にして其實行方法に關しては會議開催に關する經費問題、之れが負擔方法或は聯合會規則の編成等種々の問題に關し意見出でしが結局京城商業會議所、各書記長の意見を參酌し全國商業會議所聯合會規則に準じ本聯合會規則を起草し十三日原案として提出することに決定此間小原京城會議所副會頭出席し鮮滿聯合會議の尙ほ時宜に適せる會同たる事を推賞し併せて

▲時局多端の際我が商工界の爲めに各商業會議所職員の努力を促して挨拶に代ふる所ありて終つて釜山提案第一號の討議に移りしが同案は聯合會規則の起草成るを俟つて審議することに決定、同第二號は宿題と爲る、次に平壤提案第三號に移り提案者趙城氏の說明あり結局京城側に於て滿鐵の意向を確め非公式に懇談することに議決、之れにて一應鮮滿兩地に關係ある提案の審議を了せり次に

▲釜山提案第三號 商業會議所の監督權た改正事項の外地方道長官に委任せられんことを會議所共同問題として其筋へ要望の可否 但し可決せば具體實行は追て會議所聯合會案として提出すること●第四號 朝鮮商業會議所令第一條を地方會議所法同樣左の一項を追加改正せられむことを其筋へ要望の可否『商工業に關する規定の制定改廢施行に關し意見を行政廳に開申し及び商工業の利害に關する意見を表示することを』但し之を可とせば其要望實行は追て會議所聯合會案として提出することを附議す

●同第六號 會議所を免税公共團體とし不動産に對して地稅家屋稅其他の公課金を免除せられむことを其筋へ要望し實行は追て會議所聯合會案として提出することを附議す

●各號とも提案者花輪氏より一應說明あり種々討議する所ありしが動もすれば會議所令の

▲改正變更に 關れ異論多く議容易に決せず第三號案は提案者花輪氏『今吾人の希望を當局に開陳し得て事足れり』と宣明し第四號第五號は終に宿題となり終て

▲釜山提案第六號 第四回大阪商業會議所主催に係る大阪化學工業博覽會及び福岡縣主催に係る同府共進會へ全鮮會議所主催の下に各觀光團を組織し聯合團體として觀光を爲すの可否を附議する所あり右觀光に關しては提案者側に於て相當具體的案を附し更に諮る事に決す時に午後五時當日の議事を打切り閉會を告ぐ

◎開屋局長歸任延期

開屋學務局長は十一日夜歸京の筈なりしも南鮮地方觀察のため歸任延期せりと

■百舌鳥■

世界唯一人の女大臣露國のコロンタイ女史閣下は今度同じ閣員のドイベンコ執政官と目出度結婚したとの事▲烏濡おやかり申して女史閣下の室々たる御容姿を紹介せんに▲黑味勝の大きな眼、昂撫するど夫がピカリと流星の如くに閃く▲眉は鉛筆で書いた樣に黑く髮は東洋式に束ねしく垂れ下り身體は男も及ばぬ大兵肥滿である▲一見淸楚とか瀟洒とかの形容詞はおせ辭にも使へぬ寧ろ偉大な女丈夫である▲と云へば何うしても美人の部には入らぬ樣に思はるゝが▲此の女史閣下は頗る以てお化粧が上手で巧にコルセットで美的に扮裝して居る處は實に巴里婦人も及ばぬ位であるさ▲のみならず脫線的な思想を抱くに拘はらず不思議にも非常なハイカラ好きの伊達者で御座るそは人は見かけに依らぬもの▲而して凄い腕と口とを持つて居るから恐ろしや〳〵▲露國過激派の運動が獨逸の財政的援助に依つて成された證據書類がプチーパリシヤン新聞に連載發表された▲其の內に獨逸帝國銀行が瑞西の各代理店に宛てた同狀で▲レニン、トロツキー其他目下過激派政府の要路にある某々の要求とあらば遲滯なく要求金額を支拂へと云ふのである▲之で見ると條約調印なども矢張る惡因緣に支配されたものであらう

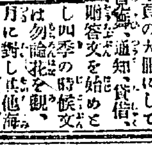
▼あらゆる用語を ▼文例を網羅せる

新體美文 手紙文庫

◇本文庫一冊あればどんな手紙文でも立派に書ける◇眞情の籠つた溫か味のある手紙程人の心を動かし人を感せしむるものはない。

◎空前の大著

今回完成せる新體美文手紙文庫は明治文壇唯一の美文家川上眉山先生、岩田鳥山先生が半生の心血を傾倒した艷麗典雅の美文にして世間にありふれた千篇一律の型に篏まつた月並的のものとは其趣を異にし先づ全卷を春の卷、夏の卷、秋の卷、冬の卷、雜の卷の五卷に分ち各卷を更に月別とし其月々に必要な用語文例を洩れなく集め其數實に一千三百餘種に達し三六判洋裝五百五十頁の大冊にして婚禮、祝賀、弔慰、見舞、贈答文を始めとし四季の時候文は勿論花を觀、月に對し其他海に山に自然の美に接した時の感想或は笑はしめ或は泣かしめ或は恍惚たらしむる濃艷悲痛、輕妙の手紙も本文庫さへあれば頭を痛めずにスグ即座に思ふ通りの手紙が立派に書き得らる之が本文庫無二の特色にして著者の苦心の存する所である手紙でも硬い手紙でも口語文でも候文でも好むがまゝに自由自在に書き得られ事實以外の實用文の五倍も十倍も役に立つ各學校及一般讀者より非常の好評を博しつゝあるは著者の誇りとする所である今回完成記念のため定價一圓五十錢の特價一圓十錢とし尙先着注文者五百名限りに日用必携書翰文用語集を無代添付進呈す希望者は品切れぬ內に、新聞名記入ハガキで至急申込まれよ（前金注文は送料共一圓十八錢）注文次第代金引換送料實費にて送る



東京赤坂區青山南町六の一三五 手紙文庫刊行會 振替東京三〇四八六番

◎競爭入札 購買 朝鮮總督府遞信局 四廉

一、吏員備入被服類 詳細三月十三日ノ本府官報ニ依リ

◎東京銀座 拂下品販賣 手袋、靴下類一切

▲呉服、特製品、實用向、德用品見せる細セル、春物、三揃、並に諸襟、改造半ズボンスコッチ諸襟折襟洋服其他新調品特に勉強御相談

▲中古品洋服類一切に可應候 新古男女衣裳多數取揃有之候 條不拘多少御注文御用命 拂下品和服洋服商

龍山九町二丁目 金子商店 電話長一〇五番 振替京城三八三

診察 自午前八時 至午後九時

內科 小兒科 京城南米倉町 岩崎醫院 電話二七六一番

苗木販賣 赤松、黑松、アカシヤ カラマツ、桐苗其他各種

新龍山鐵道官內 川地春秋園

最新刊

[illegible]

小生の手紙 一三〇

婦人の爲めに 高島平三郎 一三〇

修養道歌日訓 一四〇

文字の教へ方 一〇〇

英文典新釋 淸水起正 九〇

英語の學び方 九五

自修英語速成

能く話す講話 天沼卜村 一二〇

[illegible] 七〇

[illegible] 一五〇

[illegible] 大熊喜德 一三〇

日蓮宗法話集 一二〇

最も簡易なる理想の珠算 七五

算術問題 五〇

小說の作り方 五五

大阪屋號 京城本町 振替京城二五十三

法人登記

一、平康地方金融組合登記事項中地番ノ改定ニ依リ主タル事務所ノ所在地左ノ通リ變更

一、主タル事務所ノ所在地 江原道平康郡平康面東邊里參百拾貳番地

一、組合長朱應敏ノ住所 江原道平康郡平康面東邊里參百參拾五番地

一、監事金炳殷ノ住所 江原道平康郡平康面西邊里參百貳拾壹番地

一、監事李瑞鶴ノ住所 江原道平康郡平康面東邊里[illegible]番地

一、監事崔長俊ノ住所 江原道平康郡縣內面北村里四百九番地

右大正七年參月九日登記

京城地方法院平康出張所

◎營業品

一、日本杉足場丸太 三間以上六間以下各種現品多數有之候

一、杉皮 輕便屋根葺材料 各沿線に於て御入用の方は釜山驛店渡より何時にても發送可仕候 土台葺用として至極便利德用に御座候數萬坪在庫品あり

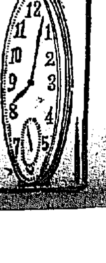
一、車輪用材 樫、欅、輪形ロクロ各種

一、鮮松丸太並に建築材料一式

京城岡崎町 丸三幸洋行 電話長二八〇〇番 振替京城三一九五番

金銀時計製作販賣 仁川本町 岐阜商店

貴紳士用實用懷中時計 大安賣



十八金側片硝子十七形參拾參圓より梨地專賣懷中時計式百圓迄其他貴金屬裝身具一式有之候地方御注文は代金引替小包郵便にて御送附申上候間振つて御用命願上候

京城本町貳丁目 村木時計舖 電話四七壹 振替京城三一九〇

ステッキもあります

京日案內 普通一回前金五十錢 番外一回前金

日黑ぶちのちん片目女六日家出 當り御座候へば御一報くだされ 總督府醫院內官舍 金杉榮藏 517

◎讓店 拾半の菓子老舖急歸國に據り讓渡す 場所平壤府本町 希望者は京城日報平壤支局 499

◎名刺印刷工入用 但經驗ある者 京城長谷川町百五番地 中田當成社 506

◎醫師及代診各一名至急入用 希望者は本人來談あれ 龍山元町壹丁目 飛野病院 496

◎看護婦及看護婦見習至急入用 希望者本人來談ありたし 南大門通（朝銀裏）司生堂醫院 501

◎電話賣物あり百代の三番物 希望の方は電話二二〇三番（南山町巴城館上吾郷）へ 502

◎讓店 專賣菓子秘傳附 京城吉野町一ノ九一 漢陽堂 504

店員 十五歲以上 廿五歲以下 各一名入用 要保證人 本町 ウツボヤ書店 486

ミシン工至急入用 男女を問はず希望者は 平壤大和町 小町屋商店 487

古服高價買入御報參上 黃金町二丁目電話取次二二三〇 木村洋服店 482

番外

◎店員入用 市內確實な保證人ある要 京城南大門通り二丁目 大塚合名會社京城支店 600

看護婦急入用 希望者は本人直接來院の事 京城明治町 和田外科病院 510

高給社員採用 希望の方は履歷書携帶來社せられたし 京城吉野町一ノ一二七仲新地 大日本新報京城支社 508

◎店員募集 但本町小學卒業の者夜間通學の便を與ふ希望者は直接本人來談あれ 本町一丁目 山岸天祐堂 507

產婆開業（元濟衆院助手） 京城櫻井町二丁目二〇 電話一五〇五 遠山シチヨ 509

◎工場係名募集 希望者は本人履歷書携帶午前十時より後三時迄に來談あれ 西大門町一 （電話一五二九番）東亞煙草商會 503

◎礦物定量分析 太平町二丁目 朝鮮公論社 坂元分析所 電話長一三四 492

礦物定量分析 本町二丁目五三京城銀行橫入 坂元分析所 電話一六二五 491

◎はねつぎうちみ 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場 412

……の千二百四十圓を始め各種共……して十圓高を重ね總取引高十萬斤氣味あり又歐向も目先便船にて積……計りを算して需要の優勢なる却て出すべきものは從來の積殘り品も……に附されたるもの多ければ實行減……

大豆粕亂調子

意外の暴騰に立合休止の餘儀なき

……反動安の振合にて……下押し遂に五月物五圓五十錢迄を……圓五十五錢と上向き……保合の商……能持することすら不可能とか叫び狀を呈せり又現物は在荷薄の折柄……るに至るべきか（東京）……る之及んでは一段の高値を現出す……

瑞西より

外科的醫術が進歩して居る
革が高いので板底の靴が　X光線を盛んに應用する

在瑞西　氏家參顯

被服類の騰貴した事は非常なもので殊に革類の如きは天井知らずと云つても好い、之が爲め靴商向一革を購び得ずと云ふ有樣、學生靴などは

▽大半板底で　ある、と是れは必らずしも流行の爲めばかりではないと思ふ。コンな物資の缺乏は不幸にして遂に吾人の社會にまで大影響を來たし、試驗用の動物を始め藥品機械の端に至るまで缺乏を告げて來たので、醫學界は大打擊である。尤も特別のものは教室の證明により購求し得べき便利もあるが西瑞政府及び領事等の證査を受けなければならぬので非常な手數と日子を要する、吾々も打擊黨の一人で

◇機械の缺乏に依り困難の上にも困難◇　して居る、時局は今後何う進展するか、固より混沌として豫測を許さぬが伊太利の大敗、露國の屈伏を以つて地方人は既に獨逸の世界と信じて居る。のみならず新聞の論調の如き急に其調子を變じ或は露骨に親獨的記事を掲げて居るのは注目すべき傾向である。蓋し瑞西人が不和に厭々たるは著しい事實で彼等は平和が來ないのを

▽一圖に英國　の故だと信じて居る、コンな譯で英貨は日に〳〵下落する一方、吾々が瑞西に來た時と今日では約二十％方も下落し多大の損害を蒙つたが、此反對に獨貨は漸次好況を呈して居るなどは其最も好い例證であらう

醫學上の事に就いては職掌柄常に多大の注意を拂つてゐるが外科的醫術の進歩は驚嘆に値するものがある、

◇上肢又は前膊を切斷したもので靴工◇　鍛工、鐵工又は縫工などに從事して居る者も尠くない、これが皆外科的醫術進歩のお蔭だと云へば其程度も略ぼ想像が出來やう、X光線の應用も亦非常な進歩で肺臟、心臟、腦と云つたやうな處をX光線で檢査しつゝ直ちに銃丸を抽き出すなどは餘程巧妙になつて居る、バーゼルの

▽在留邦人は　目下の處野原（商人）高木（高工卒業）松永、阿部、村瀬、藤波などの醫學生に斯く申す拙者を加へて七人限り、ベルンには山田（基）河野、古城の三醫學士の外に十數人、又ツーリヒには五六名の醫師が居る筈だ、昨年の天長節祝日には吾々も公使館に行つて御眞影を奉拜し夜は三浦公使の招待宴に列したが會する者

◇瑞西各地の在留邦人二十五名に達し◇　て抑々賑つて、天長節の祝日は國民としての至誠を披瀝するに最も適當の機會であるが異境での奉祝は又格別の感がある、其夜の嚴肅にして且つ華やかなる光景は予の生涯の續く限り、到底忘るゝ事の出來ない印象の一つであらうと思ふ（終り）

日本金貨
＝を上海に　四十二名拘引

日本金貨を上海に持ち出さんとし日本銀行に兌換を要求したる者三百名あり内四十二名は昨十一日夜警視廳に拘引されたり（東京電報）

釜山停電
瓦電のストライキ　電車不通となる

釜山瓦電會社にては同社從業員のストライキと發電所に破損の箇所ありて午後零時卅分より停電し電車不通となれるを以て釜山署にては武藤警部をはじめ署員は釜山鎭變壓所及び發電所へ出張取調中にて會社側は四時には送電すべしと聲明し居れり重役の數名は無責任にも出社せず在所不明なり尙折柄常日は本社釜山支局主催の讀者慰安活動會は午後一時より開催の筈なりしも爲に午後三時迄映寫の運びに到らず（釜山電話）

京城中學校を首席で卒た
信原聖君

今回京城中學校を首席にて卒業し平均點九十三點の高點を得たる信原聖君の嚴父岩虎氏を京畿道廳に訪へば氏は頗る謙遜な態度で語る『倅は四年皆勤と云ふ事になつて居ますが本人は五年間皆勤したつもりで居ります何でも近眼で總督府醫院へ目の度を測りに參つた事があつてそれで缺課が出來て其一年は皆勤にならなかつたのでしよう。

◇身體は頗る健康な　方で在學中風邪一つ引かなかつたと記憶して居ります今度の成績なぞは僥倖で取り立てゝ云ふ程の事でもありません勉强法も特別に斯うだと申上げる樣な事は何もありません教科書以外の本は讀みませんでした學校で參考書と指定を受けました以外は勝手も致しませんでした勿論餘裕のあるわけでもありませんし實は學科の方に追はれ勝ちなるものでしたから運動はどちらかと申すと致さない方で

◇それよりも家で水　汲や飯焚きが忙しいと云ふ風でした、趣味とか才能と云ふもの、何んにも取立てゝ得手だと云ふ事が無いので實は目的を定める事に就ても大分骨を折りましたそれで何時迄もそう許り云つても居られませんので法科をやつたら什ふかと勸め本人も別に異存が無いと云ふので

◇一高の法科を受驗　して見る事になつた譯で、試驗の始まる迄は京城で準備をさせる事にして居ります次第です、兄弟は男ばかり大勢居ります内一番上です、頭腦は單純です』

著物は薄著
五年間皆勤者　大村百次君

更に五年間皆勤者大村百次君の母堂を龍山元町の大村百藏氏留守宅に訪へば包み切れぬ喜びの色を浮べつゝ『ようやく卒業させましたが之から先き什うなりますやら高等學校の法科に行くとか申して居りますが身體は丈夫な方で小學校の時代は却て弱い方でムいましたが

◇學校を休む事が大　嫌ひで中學校一年の時かもマラリヤ熱に罹りましたが休めと申しますと泣き出す始末です、大抵徒歩で通學して居りましたが上級になりましてから電車に一區位乘つて出掛ける事もありましたが急ぐ時は歩いた方が早いと云つて居ります宅から普通三十分かゝれば歩いて行けますさうです、私の家は主人を始め大酷

◇著物は薄著でムい　ます極く寒い時もシャツに綿のチョッ著を重ねて其上に制服を著ます位で外套も滅多に著る事を好みません此の前遠足の時も外套を持たないで行きまして雨に降られビショ濡で歸りましたがそれでも風邪も引かず何ともありませんでした運動は擊劍をやつて居りますが此の間二級とかの免狀を貰つて歸りました。』

海軍司厨戰死
功七級に叙さる

熊本縣人海軍一等司厨出場收次郎氏は大正六年二月以來地中海派遣驅逐艦乘組となり職務に從事中七年二月二十七日暴風雨のため激浪に浚はれ戰死し功七級に叙せらる旨海軍省より發表せり（東京電報）

雪崩で列車顚覆

十一日午前八時富山發下り列車は越後親不知青海間にて雪崩のため脫線顚覆し火夫一名重傷を負へり乘客にも死傷者あり（新潟電報）

戀路の闇に
京龍情死史（三）
癡人の血迷ひ、凡夫の無分別　死出の旅を急いだ人々

情死は戀の極樂淨土、假令醜い骸を路傍に曝しても死んだ未來は一蓮託生[illegible]淨瑠璃や、浮[illegible]な芝居などに美化された日本人は、情死さへすれば如何な

◆◆罪障　も消へ失せて、そこから一篇の甘い悲しい美しい、情話が生れるかのやうに思ふて居るが、最近あつた數多くの心中の裏を解剖して見ると、匹夫凡婦が痴情の果、茶屋小屋遊びの金に詰つて不義を働いた揚句がお定りの無理心中

◆◆義理　に絡んで合意心中浮世がまゝならぬ悲しさに一人心中、洗ひ晒せば醜い影や、殺風景な經緯事が頗る多い、前記四十七件の中、合意心中が十九件、一人心中が二十五件、無理心中が三件であるが更に此を分析すると（金故の情死二十三件　嫉妬の末八件　生活難一件　厭世悲觀十三件　前非を悔て三件）是を以て見るも、彼の淨瑠璃に現はれて來るやうな

◆◆艶麗　凄愴な戀の背景、劇的な筋書もつた心中物は殆ど無くて、金が敵の世の中を恨み、怨じながらの、情死沙汰が多い、だから單に情死其者を平面的に觀たのみでは痴人の血迷ひ、凡夫の無分別、色消しな事由上もなく、道學者の口調を籍て言へば

◆◆現代　青年の薄志弱行なものゝ、假令心中の讃美者でも德性良心の缺陷を暴露したやうな心中ロオマンスに幻滅せざるを得ないが、是を、家庭の暗面社會の缺陷、時代精神の錯誤を背景にして觀ると

◆◆悲劇　の主人公は皆な小說中の人である、記者の研究した範圍では、多少とも人の耳目を惹いた事件の裏には必ず、家庭の紊亂、家庭上の黑暗化、周圍の壓迫、世智辛い浮世の苦惱、制度や慣の桎梏が二重にも三重にも

◆◆弱い　人々を苦しめてゐる。最近二三箇年間に起つた彼の發表の美人秋し『霧染の壺』に二十六の若い命を棄てやうとした助三の自殺未遂、光熙門外に若き美人を心中した學生榮吉の死『女を喰ふ男』松本利一の

◆◆無理、心中、本町の山岸果と京奴の合意心中、醜染辭を穿途の道伴れにした京華樓の八島、小笑を道伴れにした縫夫の養繁怪死師走の夜を舞臺にして廓中で惡一文字に撥さいた青年浦の自殺未遂など何れを見ても心中の

◆◆裏面　の裏面には强い恐ろしい時代の影が潜んで居た事が見逃がす譯にはゆかない

同德女學校記念式
設立十週年

市內寬勳洞にある私立同德女學校にては十二日午後零時三十分より同校設立十週年記念式を擧行したるが兪京畿道參與官、金谷京城府尹其他多數の來賓參列し盛況を呈したり因に同校は男爵李載克氏と金仁和女史の設立に係り今は天道敎の經營にして現在學員百六十名なりと

電車小兒を轢き殺す
舊龍山の出來事

十二日午後一時五十分頃舊龍山より練兵場に向ふ電車第百十六號に車掌趙元（二二）が乘込み元町一丁目を進行中同町島田晉太郞三男三郞（五）を左車輪にかけて轢き頭部を粉碎即死せしめたり場所は恰も島田宅の店頭にて該線電車は一時運轉を停止するの已む無きに至り線路には血振肉塊點々として見るも

▲無慘の光景　を呈し父親は悄然として係官檢死の手傳を爲し母親は半狂亂の體にて悲しみ泣き叫ぶを近隣の諸家宥めつゝありしが附近の島藥店主は同縣人の誼にて斡旋しつゝ語りて曰く『子供は十二三間向ふの空地で遊んで居りましたがヒヨイト線路に飛び出しました處へ電車が來て救助網に乘りましたが運轉手が電車を止め樣ともしませぬ爲に坐つて居た父親が

▲それを見て　驚いて表へ驅け出し手を擧げて『止めてくれ』と叫びましたがそれでも止めませぬ爲家の前迄來ると網の上の子供が落ちてあの有樣です然も[illegible]間引き摺つて行きました』尙京城地方法院より山澤檢事出張關係者を取調べ實地檢證を爲し引揚たり

牛毛織
皮革會社で計畫
◆有望な事業◆

中央試驗所で牛毛織の製織に成功した事は既報の通りであるが聞く處に依ると永登浦の皮革會社では夙くも其有望なるに着目し大々的設備の下に牛毛織の産に從事する筈で目下折角準備中だと云ふ、同社は年に一萬貫の牛毛を産出するが從來は一貫目一錢五厘の割合で東京ツール會社に賣り拂つて居たさうだ一貫目の牛毛を精撰すると約二百匁目の牛毛絲が得られるが洋服地一尺に就て僅か百五十匁目の牛毛絲があれば好いと云ふから一萬貫の牛毛を悉く原料とする事になれば其産額は非常な巨額に上るであらう、經營一つでは確かに有望な事業である

七圓で殺す
不逞の鮮人

忠北忠州郡利柳面文周里生れの李鍋俊（三一）は京畿道利川郡深谷白岩里村斗煥方に雇はれ中同家の南某が精勵したる慰勞金として昨年十二月二十七日利川郡長湖院市場にて雇主斗煥より金七圓を與へられたるを目擊し鍋俊は之れを强奪せんとて相伴れ立ちて忠州郡に向け出發し同郡老隱面車衣山麓の山路にて鍋俊は突然小刀を以て某に斬りつけ頸動脈を切斷して即死せしめ所持金七圓を强奪して逃走したるも遂に逮捕され此の程公州地方法院にて死刑の判決を受けしを不服として京城覆審法院に控訴したる件十五日言渡の筈

飯と命の懸替
養女を打殺した　殘逆な一鮮人

江原道華川郡下南面居星里揚伯信（四七）は長男錫龍の妻となすべく春部史內面吉華三の妻の連れ子洪氏（一二）を貰ひ受け同棲中昨年舊十二月十一日夕刻伯信は行商先より歸宅したる際妻が伯信のために夕食を用意し置きたるを洪氏が盜食したりとて伯信は大に憤り割木にて洪氏を亂打し同女が裏口より逃走せしを尙追ひ掛けて今度は鎌にて亂打し遂に死亡するに至らしめ檢擧されたる伯信は京城地方法院にて懲役四年の處分となれり

山海關鑛山經營
坂井儀八氏の發展

[illegible]

謠曲聯合大會

既報の如く京城俱樂部本部に於て謠曲聯合大會を開く[illegible]

石原氏に記念品

[illegible]

淺見氏へ記念品

[illegible]

開教院婦人會

[illegible]

美馬天地眼氏

[illegible]

松葉亭の稻荷祭

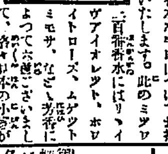
南山町松葉亭では同亭の庭內に祀つてあるお稻荷さんのお祭りをした、玄關前の殿堂には[illegible]立てられ[illegible]が山の樣に積まれ、ドロンドン〳〵と賑やかに鳴り[illegible]、內地の田舍の初午らしい氣分を[illegible]近所の子供はコン〳〵チキさい[illegible]、赤間關では午後二時から花街界の[illegible]有者四十餘名を招いて[illegible]あつてナア騷ひだつた。[illegible]

…名は共謀し順元が同里の婚姻稅の……一貫なるを奇貨とし稅金を騙取せんとが婚姻に適し居るがごとく訂正し面長は昨年五月中……

眼千兩
眼千兩は俳優に限られず心により化粧により美し

尾上梅幸談　（ミツワ文庫七三）

私共俳優の舞臺について、よく眼千兩なぞと申しまして千兩役者と云はれる價値が眼の美しさ眼の働き一つに表れると云ふのですが實際眼の美しさと云ふものは不思議なもので、舞臺に立ちます私共だけではなくて誰方にもありますもので、眼が美しければ何となくその人の美しく思はれたり懐かしく思はれたり尊敬もしたりする樣になりますものでございます。眼を涼しく美しくして置かうと思ひますには、先づ心から澄んで居る樣に持たなければなりません。が此は腰の涼しさでございますが眼の形によりまして顏全體の美しさが引立ちましたり又見劣りのしますものでございます。眼の形は生れついたものでどうにもならないと仰しゃるかも存じませんが、若しさうです、私共俳優なぞは生れついた顏以外の役は勤まらない譯でございますが、此はお化粧によりまして隨分美しく見せますものでございますから、御婦人方は此の目のお化粧に充分お心をお用ゐになる必要がございます。眼尻の上りました眼は顏へ劍を持たせるものでございます。又眼尻の下り過ぎましたものは愛嬌はありますものゝ品は少々下つて見えますですから、それぞれつくります必要がございます。眼尻の上りました俗に云ひます釣眼には眼尻の下の方へ少し筆で紅氣を入れましてそれから、眼の輪廓を紅筆で細い線で描いて置きます。下り眼には眼尻の上へ紅氣を筆で入れて矢張眼の輪廓を細い線で描いて置くのでございます。お化粧が上手に出來て居りまして此の細工が巧に行つて居りますれば二三尺位隔たつて居りますと眼の形が變つて美しい眼の恰好に見ゐるものです。細かい細工でございますから十分になります地顏が化粧ののります樣に整へられて居なければなりません。それには皮膚の健康を助けるミツワ石鹸を使つて入浴をしますのが第一でございます。ミツワ石鹸は專門家に伺がひますと不純な混合物はなく、遊離の脂肪のアルカリもない化學上の純石鹸であります上に、原料にい、脂肪を用ひきまして日本人の皮膚に適ひます樣に精製された理想の石鹸でございまして、水にも湯にもよく落けます。此の用ゐて入浴をしますれば皮膚は刺戟されずに汚垢は落ちて滴潔になり、生々とした色澤になつて白粉ののりも●びも●宜しくなります。



▲澤村長十郞曰く　お出でかけの際には必ずミツワ三百番香水を手巾につけてお持になる樣におすゝめいたします。此のミツワ三百番香水にはリ、イヴァイオレット、ホワイトローズ、ムゲット、ミモサ、など、芳香によつて六種ございまして、各々日本の小粉が自分の好の芳香を身につけて歩いて居ますので實に愉快でございます。

▲發賣元　東京橋町　丸見屋商店

醫學士　小田田謙著
家庭治療法
本書は日常起り易き疾病の原因症候治法を示し、罹り易き疾病を平易に說き、家庭に於て施し得る治療法を丁寧に親切に說き、醫師にかゝるまでの親切な相談相手となるものである
定價金五拾錢。但其半額を添へ御申込あれば一冊進呈す。
東京日本橋區橋町九見屋商店（振替東京七一〇番）

今回朝鮮總督府の御買上を蒙りたる
自轉車用　提灯挿
パイン萬年筆　電話　番
定價卅八錢　送料金二錢
取締規則に適應し提灯携帶を容易ならしむべく新案特許を得たる圖の如く體形優美の金屬製なり
京城太平町（電話三六〇番）
發賣元　京日代理部　振替京城三〇〇番
▲市內は電話にて申越次第御屆可申候

登錄商標
御旅行用　靴　鞄
輕量至便にして耐久無比の御使用者間に好評噴々
定價表御一報次第御送呈す
東京市芝區櫻田伏見町　靴鞄製造問屋　內田
（電話一五五一・振替東京一七八一）

りん病ばい毒
♡にせドラッグあり御注意
近來東京其他各地に而ドラッグあり類名せられざる樣御用心あれ當京城外に於てもドラッグ商會と稱するものあらばそれは全く詐欺漢なり
吾が商號を盜用する詐欺漢なり
京城南大門外停車場通　花柳病專門藥房　ドラッグ商會
京成龍山[illegible]

父仙波德重郎儀東京市牛込區矢來町一番地自宅ニ於テ病氣加養中ノ處養生不相叶昨十二日死去致候間此段生前辱知諸彥ニ謹告仕候
追テ葬儀ハ東京ニ於テ執行仕候
大正七年三月十三日
男　仙波潤一郎
親戚　一同
友人　一同

櫻御殿

第百七十三回 大阪殿の家主人

座敷牢（十二）

上使なれば上座に著く、濟之丞は容を改めて進み出た
「若殿御不審の旅がある、匆々登城致されへ」
菊之進は嚴かに云つた、濟之丞ははがくりとする、飛脚の持つた其方の手紙に目を掛けた事が、我ながら好い心持はしなかつた
「心得てござる」
斯う云ふ外に口上の出ようが無い、菊之進はその面をつく〴〵眺めて
「今までは上使の旨、これからは同僚、有樣を申し上げろ、若殿殊の外御立腹の樣に見ゆるが、何かお心當りもござるか、それとも他の讒言か、奉公する身は誰にもある事、深く御同情すでござる」
その話が今にも濟之丞の頭の上へ、大鐵槌が落ちて來さうなのを、夫となく注意けるように見ゑた
「願い、天にさへ陰晴がある、況して人の身、況して主に仕へる身、一生の間には色々の事があらう、然し菊之進、只一筋の道さへ忘れずば、生死榮辱は何れにならうと宜しうござるぞ、死しても魂魄は外へ行かない、生きある間は猶の事、君候のお側に付き切る、今日のお呼び出し、定めて甚い御詰問の次第もあらう、その結果は切腹か、揚屋入か、大概は推量られる、我等無い後は、お手前達若士が、お家の柱、確とお頼み下さるぢや、改めて申すに及ばぬが、江戸將軍家の白い目は、絶えず御當家に向つて注ぐ、取り分け關ケ原の一戰以來、大御所樣お胸の底に、鋭い劍を藏めたまふ、その鋒頭を避けるのは容易でない、それに」と兩眼を潤ませて「偶たいことには、大殿只管武功に誇りたまひて、大御所樣のお胸の底に藏めたまふ白刄の危さを御存じなかつた」
「手前もそれには心付き居る」
「今の間に御用意を遊されいでは、將來如何ようの結果とならうも知れぬ、關ケ原當時とは、すつかり時勢も變つて居る、早い話が此のお城も、それまでは毛利殿の有であつた、毛利殿の領分は、山陰山陽中國の三道に亙つて、十州の廣々に輝きあつた、それが今は防長の二國に縮まり、他は皆な大御所の威勢に付く、減知四十九萬石も表面はお館の御手に屬くが、その奥底には大御所樣の力が籠る、第一は大阪の御有樣を拜んでも分るでないか」
「考へると涙が溢れるの」
「その大厦の覆らうとするを、手前一人の力で支へかけた、今日のお呼び出しもその咎めぢや、假し如何ようのお咎めを受けようとも、如何ようの御處刑にならうとも、本心に愧ることとなくば、俯仰天地に恥ぢない」
「今に始めぬお志は、菊之進只管感服つかまつる」
「後々を頼み置く、もし當お城を覆へすものあらば、それは白刄を持つ兵の業ではなくて、紅白粉を粧む奥女中の術でござるぞ、お表には日が照つても、お奥には日が照らない、お表五萬騎の兵は上下を通じて、皆の輝きを持つて居るが、お奥はいつも夜でござるぞ、此の儀をよく〳〵考へておはさらぞ」
「忘れはせぬ、前途も後々は同じ運命に落ちるでござらう」
「何れは然れ、御上使御苦勞でござつた、速かに登上の樣よく〳〵お傳へ置き下されい」
濟之丞は少しも悪びれた樣が無かつた

日報俳壇

鮮人劇のはねるまで（公州山城吟社詠草）

碑文刷る塚の乾きや渡り鳥 未刀
佛下りて假橋渡る秋雨かな 同
讀書此頃破に眠る癖となり 同
河岸に暮色の迫る芒かな 同
江の空に疾翔る鳥や冬の雲 友粹
冬雲の低う垂るゝ門の一樹哉 同
燕が地を離れて零るゝ濕土哉 同
屋根に殘る南瓜の蔕や冬の雲 一佛
燒跡に物拾ふ小兒や冬の雲 同
出帆旗に又積む米や冬の雲 空堂
冬雲や町を離れて製鐵所 蒿石
負け鷄の來て豚める蕪かな 青夢
里見ねて鷄揺れゐぬ冬の雲 方外
土間の蕪莚構ふ日なりけり 孤秋
巡査去んで遞夫來りぬ蕪け 鶏城
枯野暮れて中に烟る小家哉 さだ女
港口に牡蠣舟赤う灯し居り 桂川

國陞子を明放して（新義州渓水居にて）

江の船に炊ぐ烟や東風夕べ 渓水
干網の東風に撓める汀かな 同
東風吹くやポプラに淡き土埃 楚川
東風吹くや洲の草に軽き潮哉 同

入院隨意（診察夜九時迄）

皮徽科

皮膚病 徽毒 淋病 腎臓 膀胱 生殖器 機能障碍

京城明治町二丁目（元町一丁目）
佐藤醫院（電話一一三七番）
日曜祭日午後二時迄

口寂光集

三の二 芳子

浅き大木の樹ずさまじく音たててわたる風あしあした
荒ろゝ日の底にうづまきはしりきぬるあられまじりの雪の音にも
涯をたうべ郊者めきたる若人にあなさびしもよ若もまじれる
まかなしく谷の流れにそひゆくに心いつしかせせらぎを聞く
谷の日の谷の流れの面白し京の香ふかきここは野の溪
不案
たたなはる四方の峯々白き雲たち居る見ねて杉の山路か
杉の木はふかく生ひたりこの溪は杉の香のする溪なりけり
ふかき深き杉の茂間ゆ一筋の水の流ばうす光りけり
なに鳥か真白き鳥のひかりつゝ杉の茂間より飛びいでしかな
青杉の林の山懐の茂岩に居れば鵙鳥のなく

新刊紹介（到着順）

▲田中式安産いわた帯 東京本郷森永町二ノ卅四田中商店が一昨年京京[illegible]の席上に於て多年苦心の結果になれる安産いわた帯の發明の次第を發表して以來未だ日の淺きにも不拘、其の學理的優秀にして使用の又價の低廉なるがため急激の發展を來たし目下數十名の職工を督して製作するも内地の需用者の過多なるが爲需分外國輸出の注文を斷りて内地の需用者の急に應ずる事にせし由

▲小生の手紙（大町桂月著）桂月氏の手紙を纏めたるものにて或は[illegible]るもの或は莊重なるもの、洒脱なるもの、穩健なるもの、放膽なるもの共に莊嚴、痛快、諧謔、[illegible]の妙を極めたる多種多味なる書簡二百數十章を選びて招輯しあり附録に『小生の序文』十九篇を載す（一圓三十錢東京日本橋本石町三至誠堂）

▲婦人の爲に（高島平三郎著）婦人と心理、婦人と社會、婦人と教育の三編に別ち、女性の嫉妬、羞恥、愛、趣味、生活心理及び女性に對して育兒、教育、玩具、保健その他に關する訓話をも揭ぐ（一圓三十錢東京日本橋本石町三至誠堂）

▲松平不昧言行錄（百日木劍著）出雲の國守として風流太守の名ありし松平不昧公の傳記及び面白き逸話を蒐錄したるものにて下らぬ三文小說杯より遙かに爲めになりて且つ面白き事を保證す（三十五錢東京牛込神樂町一東亞堂）

▲寢聽氣質（河原妙二著）寢聽氣質學校内の生活状態を面白く描きたるものなり（六十錢東京牛込神樂町一東亞堂）

▲京城新聞（三八一）社長（青柳社長の與論を喚起すべき京城の二大問題 一記者 元氣な活養せよ（井上雅二）仲介機關の必要（大村友之丞）植民地の女子教育（成田高女校長）神經衰弱 [illegible]醫學士 宗教と人（石島救世軍大尉）銀行小使の生活（記者）京日と朝新兩副社長月旦（猿面郎）千代本女將を叱る（所變木）其他趣味の讀物多し（十錢京城旭町二丁目）

▲時の人（二の三）十八錢東京芝區愛宕町二の四三共社

▲ミツリ文庫（五八）十錢東京日本橋區[illegible]町四の一五ミツリ文庫

▲女子文藝（創刊號）如何なる書籍を讀むべきか、一葉の生涯、女流文學の變遷、私が文壇に出た頃（一作家）外傑作數多あり 北條氏庭趣味欄、新短歌作法、小說等あり讀者文壇として散文、新體詩、日記、詩、短文、和歌俳句及び懸賞募集あり（三十五錢東京牛込神樂町三の二共社）

▲中央佛教（三月號）論說、傳記、評論、研究、講話、文藝等あり（二十錢東京牛込矢來町一二共社）

▲實業界（一六の三）會上十二倍の實驗談、花見時顧客吸引廣告、陽春三月大に賣るべき[illegible]、儲ける新案の通帳、菜、地方小賣店の緊急問題、本邦商品の發達物語、サンドウ廣告の力、其他（廿五錢東京牛込[illegible]卷町四三同文館）

▲大阪銀行通信錄（二四六）三十錢大阪北區中之島一の一九大阪銀行集會所

讀者の領分

▲諸物價の上る事は近來何によらず著るしい又勞働者及び職人の工料も増して居る然るに目下一番儲るは洋服仕立職工で有る工料は以前のまゝ今日の場合店主側の商賣も面白くあるまいけれども何とか食て行ける丈の事はしてやつて當然だと思ふ（社會硯滴代）

▲都の人にはひとたび諸氏と紙上に相見る事ができて京城の地を去るにあたり生はひとたび諸氏と紙上に相見るを得謹しんで惜別の辭を捧げる謹一歳開けゆく都下の安寧著よ幸ひに自愛せられよ（安本辨月）

▲こゝ京城にも春が來ました嬉しいの秋も春風が孕むでゐました（ボストマン）

▲京城に公會堂が出來た、序でに圖書館も建設して皆ひたい（悠太郎）

▲何處へ行つても石に琵琶の時だけは滿員だそれも命が安い爲めか知ら（獨語生）

大阪財界便り

の買占め其他の事情に今後出廻り一般安硝石の騰貴も又却て激しく硫安も硝石並に硫安の騰貴は在荷薄を一層激成すべき者に附三日前より現物二百八十二圓四五六月物三百[illegible]肥料會社の京都市場の見出し[illegible]

△小麥粉弱含 小麥粉は市價を續けたるが最近爪哇糖の生産を以て目先下押の狀にあり[illegible]

[illegible]の二月中に於ける棉寸の輸出は一月に斯く好況を見るに至りしは[illegible]

赤毛を生ぜしむるの憂ひ絶對になし

レートポマード

此の新煉香油生れて男子にはコスメチック、女子には鬢附が全く不要!!

それ程附け工合こいひ、髮こいひ、匂こいひ一點の非のない最新式の煉香油です

東京 平尾賛平

淋病新藥 ツヨール

▲故下山藥學博士、良松藥學博士證明▲田中醫學博士實驗▲朝比奈藥學博士、宮川醫學博士檢定、加藤醫學博士、山田醫學士等の實驗の結果理想的内服治淋劑こ確定せる。

▲本品は殺菌力を有し且絶對に胃腸を害せず▲膀胱カタル尿道炎、消渴等其他一般急性、慢性、淋病に偉効を奏す

廿粒入 六拾錢
五十粒入 壹圓五拾錢
百粒入 貳圓八拾錢
▲說明書贈呈す

製造元 東京日本橋區川瀨石町 ツヨール商會
發賣元 大阪道修町三丁目 田邊五兵衛 振替大阪八六七番

スワン萬年ペン

宮内省御用品本品の眞價は既に定評あり種々の名稱を附したる類似品多し本品の軸部にはSWANの英字刻印押捺せり

◎到る所の文具店に有り下記製造所にて賣捌く

製造發賣元 最寄販賣店に乞御用命
日本總代理店 大阪東區平野町二丁目 スワン大阪出張所

於東京化學工業博覽會

金牌 受領

最上醤油

釀造元

日本醤油株式會社

朝鮮學術研究會編

朝鮮 中學校 商業學校 高等女學校 高等普通學校

入學試驗問題集

四六版 二百餘頁 定價金五拾錢 送料四錢

學生諸君……御待兼の入學試驗問題……賣切れぬ内に……買ふて入學の榮を得られ事を

發行所 京城本町二丁目 ウツボヤ書籍店 振替京城三二二 電話三二七

安藤義四郎著 朝鮮總督府編 朝鮮語速修[illegible] 四六判洋裝 二百五十頁 定價一圓五十錢 送料六錢

[illegible] 漢方藥 [illegible] 辭書 四六判洋裝 定價九十錢 送料四錢

發賣元 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番

賣捌所 大阪屋號 嚴松堂 日韓書房 京城日報社代理部

尼崎汽船仁川出帆
神山 木浦、釜山、下關、神戸、大阪行
神代丸 三月十八日後四時
秀吉丸 三月廿一日後四時
君代丸 三月十九日後四時
大仁丸 三月廿五日後四時
仁川港濱通 杉回漕部

阿波共同汽船仁川出帆
近江丸 大連行 三月十一日午後入港
共同丸 三月十三日午前出帆
阿波共同汽船株式會社
仁川代理店 本町四丁目 堀口商會（電話一七三番）
元山代理店 南大門 田口回漕部
京城取次店 河村運送店

日本郵船仁川出帆
大連行、天津行
相模丸 三月二十日（正午出帆）
三河丸 三月廿一日
高砂丸 三月卅一日
堀回漕部

釜山出帆廣告
汽船
門司、神戸、大阪行
和歌浦丸 月日 後五時出帆
立神丸 月日 後五時出帆
元山、清津、浦鹽行
和歌浦丸 月日
立神丸 月日 後四時出帆
佐須奈、嚴原、壹岐、博多行
天草丸 毎月二日九日十六日廿三日 午後十時出帆
元山、西湖、新浦、城津、清津行
第三琴平丸 三月十三日 後六時出帆
門司、宇品、神戸、大阪行
第三琴平丸 三月廿二日 後六時出帆
本社 釜山港 大池回漕部

大阪商船株式會社 汽船出帆廣告

仁川出帆
神戸、大阪行（群山寄港）
須磨丸 三月十三日 後五時
南部丸 三月十八日 後五時
福州丸 三月二十二日 後五時
木浦、釜山、嚴原、鬼ノ浦、長崎行
安東丸 三月二十一日 正午
鎮南浦、大連行
安東丸 三月十六日 正午
信濃川丸 月日 後二時
元山出帆
新浦、新浦、城津、清津行
安平丸 三月二十一日 後十時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
宮島丸 三月十六日 後九時
大連出帆
上海、基隆、打狗行
湖北丸 三月十四日 前六時
基隆丸 三月十日 後四時
内地各港出帆北支航路
南米行 毎月一回
濠洲行 毎月一回
北米行 毎月二回
孟買行 毎月二回
南洋行 毎月一回

御注意
總ての船舶の發着時刻ハ天候其他ノ都合ニヨリ變更スルコトアリ
大阪商船株式會社 仁川支店 電話[illegible]
京城切符發賣所 [illegible]

朝鮮郵船

本社 京城 電話長一九五二、二三二番
釜山港佐藤商店 元山港[illegible] 仁川港代理店 木浦港代理店
釜山支店 元山出張所 堀回漕部 山野回漕部 松原運送店

○關門より釜山各地經由雄基行 但し×印あるは此限にあらず
×第二商運丸 月 日
成鏡丸 月 日
忠清丸 月 日
×京畿丸 月 日 釜山發
元山より北鮮各地經由雄基行
稚城丸 月 日
京城丸 月 日
發運丸 月 日
忠清丸 月 日
商運丸 月 日 元山發
○大阪行（釜山門司經由）
平壤丸 月 日 釜山發
○元山ヨリ釜山浦門行
第二商運丸 月 日
京畿丸 月 日 元山發
○元山ヨリ釣原迄寄港釜山浦門行
成鏡丸 月 日
忠清丸 月 日 元山發
○慶尚道行（木浦、濟州各地經由）
慶尚丸 月 日 釜山發
○浦項行（長生浦方魚津廿浦九龍浦經由）
江陵丸 月 日
京畿丸 毎日 釜山發
○濟州島行（長承浦巨文島經由）
昌平丸 月 日 釜山發
○濟州島行（西歸浦涯月翰林經由）
咸興丸 月 日
公州丸 月 日 木浦發
○釜山、統營、巨濟、麗水
統營丸 毎日 釜山發
○木浦ヨリ多島海各島行
慶興丸 月 日 木浦發
○木浦ヨリ群山行（途中天日仁川行）
順天丸 月 日
南陽丸 月 日 木浦發
○仁川ヨリ鎮南浦行
晉州丸 月 日
金海丸 月 日 仁川發
○海州行（江華島各地經由）
全州丸 毎日 仁川發
南陽丸 [illegible]
三十一日ハ休航 其他結氷ノ爲メ休航ノ事アリ
○青島行（大連經由）
江原丸 月 日 仁川發
○清津行（大阪神戸門司ヨリ）
平壤丸 月 日 元山發